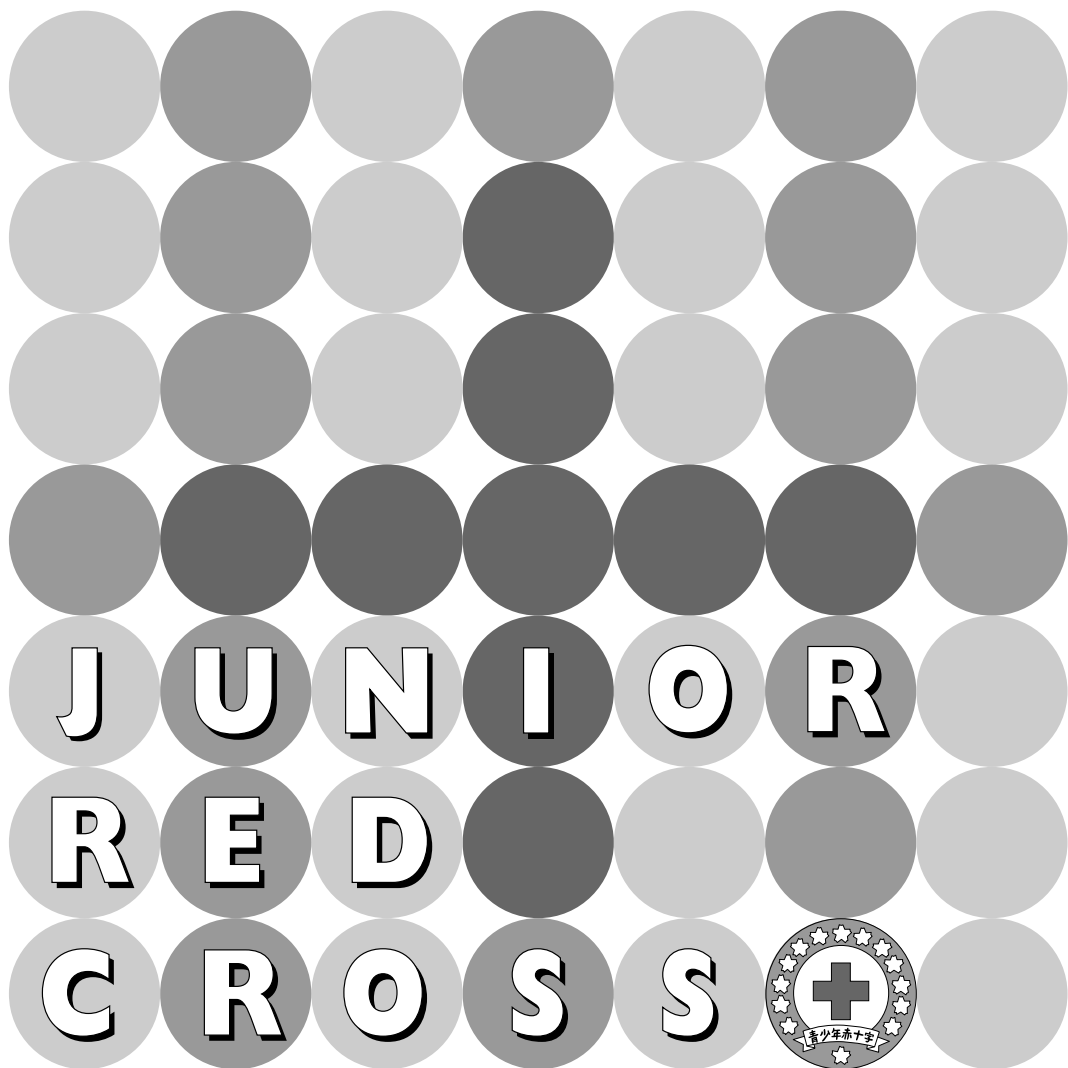


WORKBOOK
of
International Humanitarian Law
for school children & students

児童・生徒のための
国際人道法ワークブック



●このワークブックについて●

～指導者の先生方へ～

このワークブックは、主に小・中・高校の青少年赤十字メンバーをはじめ、一般の児童・生徒が国際人道法の基本的な精神やルールを楽しみながら学べるようにと作成された教材です。

国際人道法は、現在、世界中で多発している武力紛争時において人間の生命と尊厳を守るために法典化された国際的な人道ルールであり、いま最もその普及が急がれている国際法の一つです。そして国際赤十字では、特に青少年に普及することを緊急の課題としています。

ワークブックの内容については、児童・生徒の発達段階に応じて活用できるよう配慮し、できるだけ多様性をもたせていますが、大まかな難易度の目安は、★印の数で示していますので参考にしてください。（★小学生低学年程度、★★小学生高学年～中学生程度、★★★中学生高学年～高校生以上）。教材の中には、青少年赤十字指導者の先生方や赤十字語学奉仕団員が自ら開発した作品も含まれています。

また、それぞれの教材を教室や青少年赤十字の体験学習の場（トレーニング・センター）で活用した後は、扱ったテーマについて分かりやすく解説やまとめを行うと更に効果的でしょう。なお、本ワークブックを使用する前に、指導者の方々は「赤十字と国際人道法 普及のためのハンドブック」を参考に事前学習するとよいでしょう。

このワークブックを活用して国際人道法のエッセンスを興味深く、楽しみながら学習することで、青少年が人間尊重と平和の精神を身につけることを願っています。

日本赤十字社 総務局

組織推進部 青少年・ボランティア課

■ご使用にあたって

この中には、①そのままコピーをしてメンバーに配っていただき使用するページ、②指導者が拡大コピーなどで資料を作る際の原紙として使用するページ、③指導者向けに作成した講義の展開要領のページがあります。特に、①のメンバー向けのページでは、切り取り線で正解や解説欄を切り離しておき、課題を解決した後、メンバーに配布すると効果的です。



赤十字誕生ものがたり

★★

Story of the Red Cross & H.Dunant

【課題】

下の絵は、赤十字が生まれるまでのできごとを物語にしたものです。それぞれの絵の空欄の中に、ふさわしいと思う言葉をえらんで、物語を完成させましょう。





その光景に接したデュナンは、仕事のことも忘れ、村の人々と
いっしょに教会をきゅうご所にして、けが人のきゅうごにあたり
ました。



今では、せかいの180いじょうの国に赤十字や赤新月社があります。あらそいごとがおきた時にけが人をすくうだけでなく、へいわな時にもかつどうをしています。たとえば…



きれいに色をぬってみましょう。+ や ☾ は、赤くぬってみましょう。

【次の中から選びましょう】

- a) デュナンは休む間もなく、すくいの手をさしのべました。
- b) 海の戦いのぎせい者をたすけること
- c) 家族に手紙をとどけ、家族と、あえるようにすること
- d) そして1864年、戦場でけが人をすくうための、初めてのきまりであるジュネーブ条約が結ばれました。
- e) みんなの人たちをまもること。
- f) 「ナポレオン3世は、私に会ってくれるだろうか？」
- g) ジュネーブに帰ったデュナンは、このようすを「ソルフェリーノの思い出」という本にまとめました。その中で、各国に戦争のぎせい者をたすけるためのきゅうごそしきを作ることと、たすける人を守るためのきまりを作ることをつたえました。
- h) ほりよをたいせつにすること。
- i) 村の女性たちは一生懸命、けが人の手あてをしました。
- j) 「お母さんに伝えて下さい…。」
- k) 1863年、デュナンの考えにさんせいした人が集まり、五人いいん会ができました。
- l) そこでは、フランス軍とオーストリア軍の戦いが行われていました。多くの死者とけが人が、おきざりにされていました。
- m) ほりよなどをほうもんすること

----- き り と り -----

【正 解】

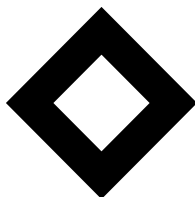
① f ② l ③ a ④ j ⑤ i ⑥ g ⑦ k ⑧ d ⑨ b ⑩ h ⑪ e ⑫ m ⑬ c

【解 説】

3つの追加議定書とは

4つのジュネーブ条約は、国家間の紛争を想定してきましたが、独立戦争も国と国の戦争（国際紛争）とみなしてジュネーブ条約を適用しようとしたものが第1追加議定書であり、政府と反政府勢力との戦い（国内紛争）にも適用しようとしたものが、第2追加議定書です。

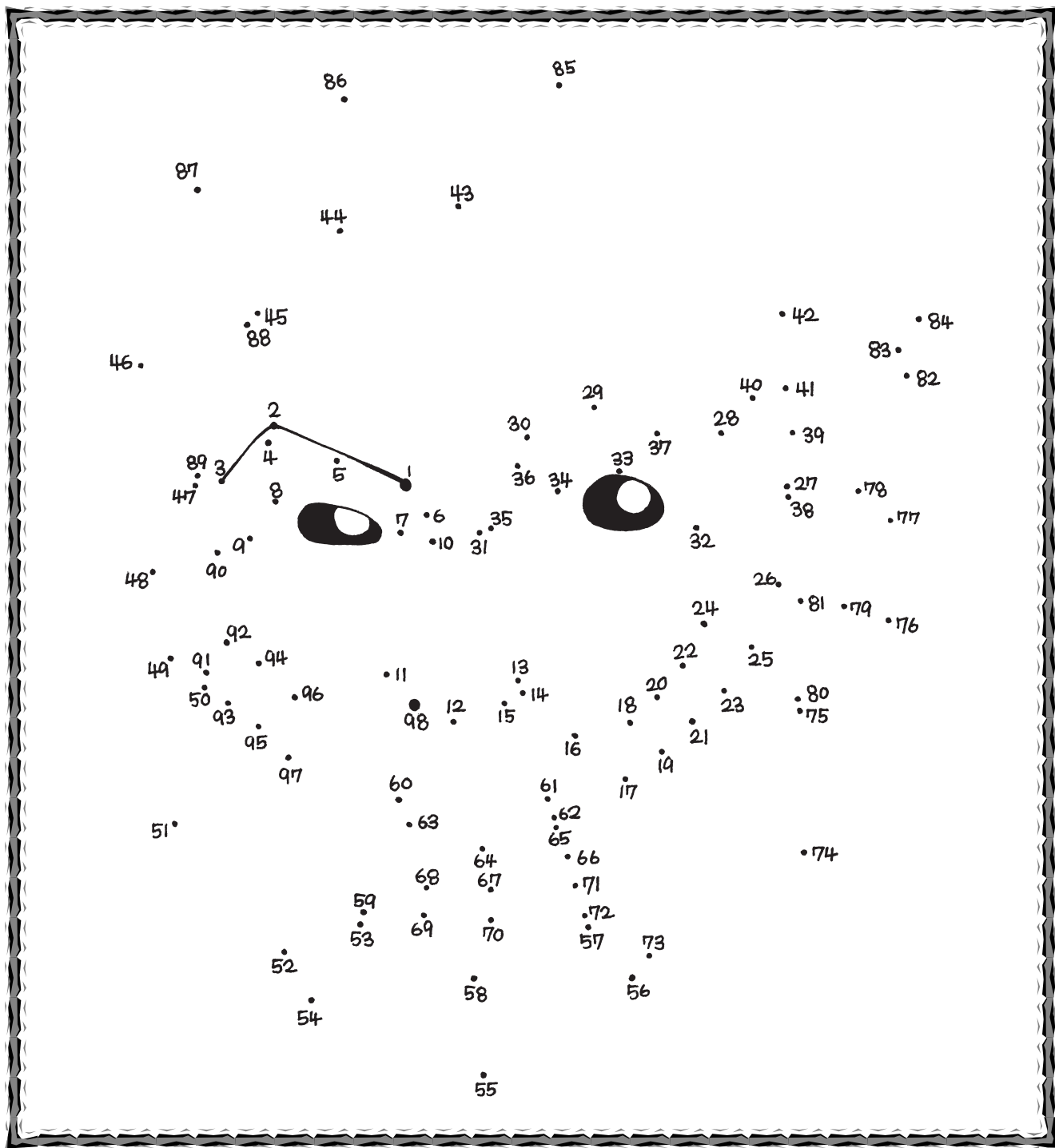
第3追加議定書とは、武力紛争時の救護要員などを保護するための標章に、「レッドクリスタル」（日本語訳検討中）を新たに追加することを定めたもので、赤十字や赤新月と同じ意味を持つこととなります。（ただし、各国が同議定書の締約国になるためには、それぞれの国による批准・加入等の手続きが必要になり、日本は締約国の手続きをしていません）



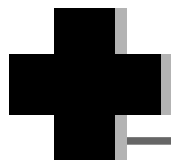


点むすび『この人はだれ?』★

下の絵の「てん」を、ばんごう順に線でむすぶと、だれかの顔がでてきます。それはだれでしょう。



この人は、何をした人ですか？ みんなで話しあってみましょう。



アンリー・デュナンの生涯から学ぶ (1) ★★

【課 題】

つぎの伝記を読んでから、問題に答えましょう。

デュナンは、ソルフェリーノで目にした悲さんで残こくな思い出を、3年の月日をかけて一さつの本にまとめた。1862年に出版された「ソルフェリーノの思い出」というこの本で、デュナンは、戦場の兵士たちの苦しみをくわしく書いた。そして、平和なときから、敵味方の区別なく救護する、自発的な民間の団体を作っておく必要があることと、各国政府がその団体をみとめ、国際的な条約を結び、その団体の活動を保障することを強くうったえた。

デュナンのこのさげびは、世界の人々の心を動かした。そして、たくさんの人々から、はげましの手紙が寄せられた。「レ・ミゼラブル」を書いたフランスの作家ビクトル・ユーゴーは、「君こそ、人道を守り、自由のためにつくす人だ。」と言って、かれのうったえを全面的に支持した。また、イギリスの有名な作家チャールズ・ディケンズは、かれのうったえに感動して、この本の要旨^しを新聞にしようかいした。

次の年、1863年には、デュナンの願いは、早くも実を結んだ。2月に、デュナンをはじめ、スイスの法律家^{りっ}・医師・軍人など5人によって、戦争による負傷者を救護するための常設の委員会が、ジュネーブで作られた。いっばんに、五人委員会とよばれているもので、これが、赤十字たん生のもととなったのである。



① デュナンは、何について一つの本にまとめたのですか。

()

② デュナンが、本の中で強くうったえたことが、ふたつあります。それは何ですか。

()

()

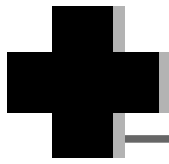
③ デュナンのうったえを全面的に支持したり、感動したりした人として書かれているのは、だれとだれですか。

()

()

④ 赤十字たん生のもとになったものは、何ですか。

()



アンリー・デュナンの生涯から学ぶ (2) ★★

【課 題】

つぎの伝記を読んでから、問題に答えましょう。

1870年、フランスとプロシアとの間で、戦争が始まった。

こう外の空でさくれつするほうだんの音が、静かなパリの町までひびいてきた。そのときパリにいたデュナンの目に、ソルフェリーノで見た悲さんな光景がまざまざとよみがえった。かれは急いで、ジュネーブ条約を守るように、フランスのウジェニ皇后^{ごう}に手紙でうったえた。しかし、財産を失い、放ろうの身となった自分のうったえなどに、だれが耳をかたむけてくれるだろうか、むねをいためた。

数日後、デュナンは、こう外の戦場まで続くセヌ川のほとりの道を、ほうだんの音にさそわれるように歩いていた。

セヌ川に目をやると、戦場から負傷兵を運んできた船が、何せきもとまっていた。うめき、さけぶ負傷兵に目をうばわれていたデュナンに、一人の婦人が、いきなり声をかけてきた。

「行って手伝いましょう。」

婦人は、その手に一まいの新聞をしっかりとにぎりしめていた。デュナンがその新聞をのぞきこむと、婦人はほこらしげに広げて見せた。そこには、赤十字の印を付ければ中立としてこうげきしない、というジュネーブ条約の一条文が大きく書かれていた。

かれは婦人の手を取り、強くうなずいた。婦人もうなずき返し、こう言った。

「赤十字は平和の印です。ほら、あれをごらんなさい。」

指さされた家を見ると、そのまどには、いつの間にかかけられたのか、赤十字の旗がひるがえっていた。同時に、そのとなりのまどからも、旗がかかげられようとしていた。



「うったえは通じたのだ。」

デュナンは、旗をじっと見つめて、心の底からわき起こる喜びをしっかりとかみしめた。

① ほうだんの音をパリで聞いたデュナンの目によみがえったものはなんでしたか。

()

② デュナンは、ウジェニ皇后に何をうったえましたか。

()

③ 手紙でうったえたあと、デュナンは、どんなことでむねをいためましたか。

()

④ 手紙を出した数日後、デュナンは、どこを歩いていましたか。

()

⑤ 婦人のにぎりしめていた新聞には、何が書かれてありましたか。

()

⑥ 婦人の指さした家のまどには、何がかかげられていましたか。

()

⑦ デュナンの「わき起こる喜び」を正しく説明しているものに、○をつけなさい。

() 財産を失い、放ろうの身となってしまった自分が、やっと豊かな生活にもどることができる。

() 赤十字の旗がひるがえり、敵味方のわけへだてなく負傷兵を助けることができる。

() 今まで願っていたこともかなえられ、これで有名になることができる。

----- き り と り -----

【解 説】

問題文の最後の5行の記述については、現在では自由に赤十字マークを使えないことになっています。

なお、『アンリー・デュナンの生涯から学ぶ(1)、(2)』については、正解は省略します。

参考：読みとりの学習 図5年2学期（発行：株式会社 日本標準）



「ソルフェリーノの思い出」を読む (1) ★★★

Let's learn the idea of Henry Dunant by reading "A memory of Solferino".

●ねらい

「ソルフェリーノの思い出」(木内利三郎訳 発行: (株)日赤会館)の中のデュナンの主張について理解を深める。

【課 題】

次の文章は、アンリー・デュナンの著書「ソルフェリーノの思い出」の中の文章です。デュナンの主張を表すのに適切だと思う言葉を著書の中から探し、空欄の中に入れましょう。

- (1) もしも、ソルフェリーノの戦いの時に、(a) な (b) が存在していたならば、6月24, 25, 26日、カステリオーネに、また同じ頃ブレッシャに、マントバに、ベローナに(c) の看護婦がいたならば、どれほどはかりしれない善をなしえたことであろう。
- (2) すなわち、熱心で献身的で、こういう仕事をする資格の十分にある(d) たちの手で、戦争の時、(e) を看護することを目的とする(f) を、(g) 時代に組織しておく方法はないものかと。
- (3) こういう性質の任務には、(h) で働く人を必要としない。事実、賃金を受ける看護人は時々薄情になったり、嫌気がさして逃避したり、疲労でなまけるようになったりする。
- (4) 一度戦闘行為が開始されれば、(i) はたがいには悪意をいだき、種々の問題を自国民のためという、ただ一つの、限られた観点からだけしか扱わなくなるだけに前もって(j) をして、手段を講じておくことがいよいよ大切なのである。
- (5) これらの団体は、その発生した国の(k) の好意を得る必要があるばかりでなく、戦争の場合には、その事業を立派にやりとげるために、交戦国の(l) から許可を得、便宜を与えてもらう必要があると思われる。

----- き り と り -----

【正 解】

(a) 国際的 (b) 救護団体 (c) 篤志 (d) 篤志家 (e) 負傷兵 (f) 救護団
(g) 平和で穏やか (h) 金銭 (i) 交戦国 (j) 協定 (k) 官憲 (l) 元首
なお各設問の掲載ページは、(1)150ページ、(2)143ページ、(3)155ページ、(4)158ページ、(5)145ページ

【解 説】

「ソルフェリーノの思い出」は、なかなか一冊全てを読み通す機会がないので、読み通すこともねらいのひとつです。各自が1冊ずつ持っていれば、思い思いに読む方法もありますが、ページで分担を作って読む方法もあります。しかし、この作業が終わったときには、グループのメンバー全員が設問に答えられるようにする必要があります。

また、時間がない場合や「ソルフェリーノの思い出」のテキストがない場合は、空欄に入る言葉を解答を予め別紙に列記し、正解を選択する方法もあります。さらに、「篤志」、「官憲」「元首」などといった言葉の意味を考えさせたり、指導者から解説を加えて下さい。



「ソルフェリーノの思い出」を読む (2) ★★★

Let's read "A memory of Solferino" and answer the following questions.

●ねらい

「ソルフェリーノの思い出」の中のデュナンの主張について理解を深める。

ふだん、読む機会の少ない「ソルフェリーノの思い出」に親しむ。

【課 題】

アンリー・デュナンの著書「ソルフェリーノの思い出」をグループで協力して読み、次の質問の答えを探してみましょう。

- (1) ソルフェリーノの戦いの当時、休戦の印としてどのような旗が使われていましたか。
- (2) ソルフェリーノの戦いの当時、看護をする人々の中に、敵味方なく負傷兵を看護するという考え方はありましたか。
- (3) デュナンは、負傷兵を看護する救護団体をどのような時に組織しておくべきだと考えましたか。
- (4) 救護団体のような性質の任務には、どのような人が必要だとデュナンは考えましたか。

----- き り と り -----

【正 解】

- (1) 黒い旗 (45ページ 3 行)
- (2) あった。(118ページ12行～119ページ 9 行)
- (3) 平和な時代 (143ページ 5 行)
- (4) 篤志的な人 (155ページ 9 行、143ページ3, 4行)

【解 説】

必ずしもグループでなくても、個人作業でも行えます。設問内容や数、答えを探す時間なども学年などに応じて、様々な応用ができます。



「赤十字の父アンリー・デュナン」を読む ★★

【課 題】

『赤十字の父アンリー・デュナン』を読んでデュナンの生き方や功績、赤十字について次の質問に沿って考えてみましょう。

- (1) デュナンは、なぜソルフェリーノを訪問することになりましたか。
- (2) デュナンは、戦場のどのような光景に心を動かされましたか。
- (3) 救護活動に当たったデュナンは、『みな兄弟』との思いをどうして持つことができたと思いますか。
- (4) アンリー・デュナンは、『ソルフェリーノの思い出』の中で何を強く訴えましたか。
- (5) デュナンの訴えは、世界の人々の心を動かしましたが、それはなぜだと思いますか。
- (6) 赤十字誕生のもととなったのは、何と呼ばれた集まりでしたか。
- (7) 赤十字条約が正式に成立したのはいつですか。

----- き り と り -----

【解 説】

『赤十字の父アンリー・デュナン』は、昭和55年に光村図書出版株式会社が小学校5年生用に出版した国語教科書『国語五上銀河』に掲載されていたものを、同社のご厚意により青少年赤十字の指導教材として転載させていただいたものです。入手方法については、お近くの日本赤十字社各都道府県支部まで。なお、この教材についての正解は省略します。

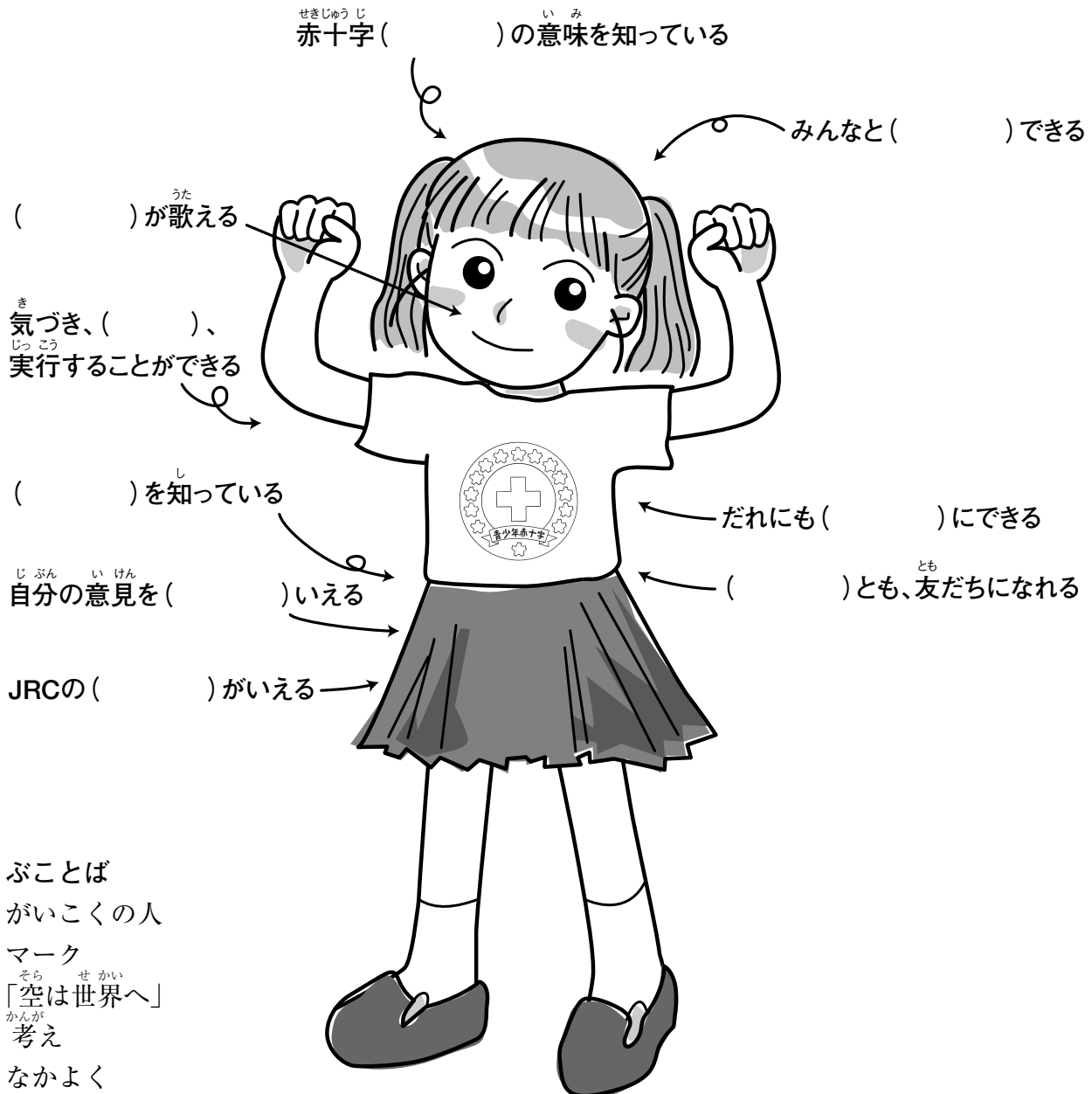


む てき じょう けん 無敵のJRCメンバーの条件 ★

How to become a mighty JRC member

【もんだい】

さあ、あなたは無敵のJRCメンバーだ。カッコの中に、入ることばを探そう！



えらぶことば

ア. がいこくの人

イ. マーク

ウ. 「空は世界へ」

エ. 考え

オ. なかよく

カ. しんせつ

キ. きゅうきゅうほう

ク. はっきり

ケ. ちかい

※ 正解はみんなで考えてみましょう。



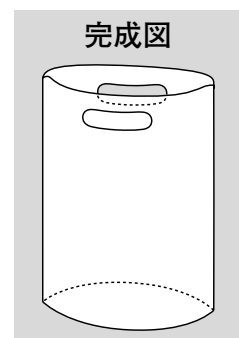
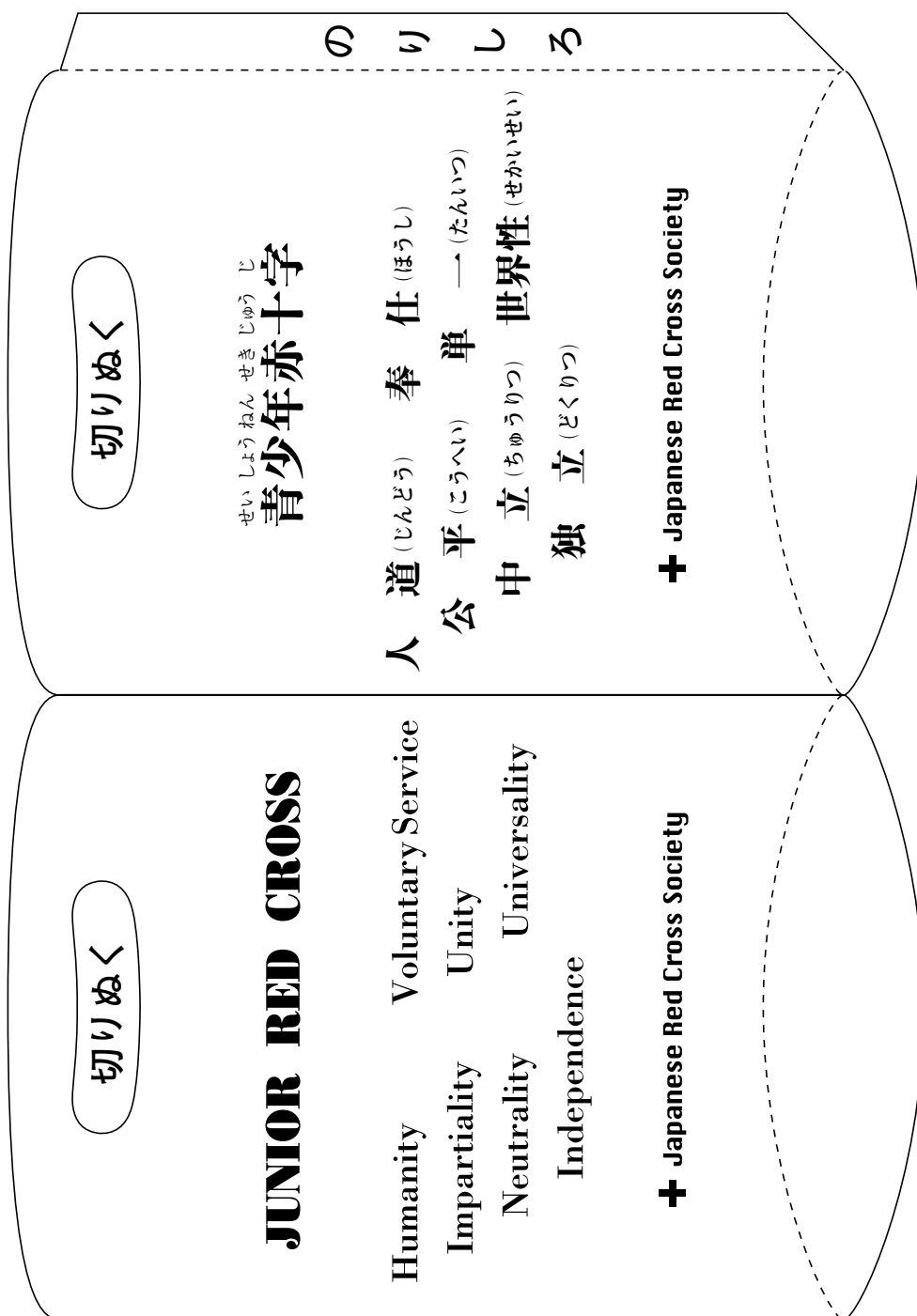
せきじゅう じ げんそく つく 赤十字の原則バッグを作ろう ★

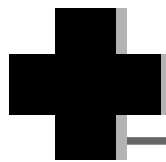
【進め方】

用意するもの：厚紙、はさみ、のりまたはテープ

1. 厚紙に適当な大きさ（約2.5倍位）に拡大した下の型紙を貼って、厚紙を切り抜きます。
2. 切り抜いた厚紙の「のりしろ」を張り合わせ、底の部分を点線に沿って折り曲げると手頃な大きさのバッグのできあがりです。物入れなどにも活用できます。

きりとり

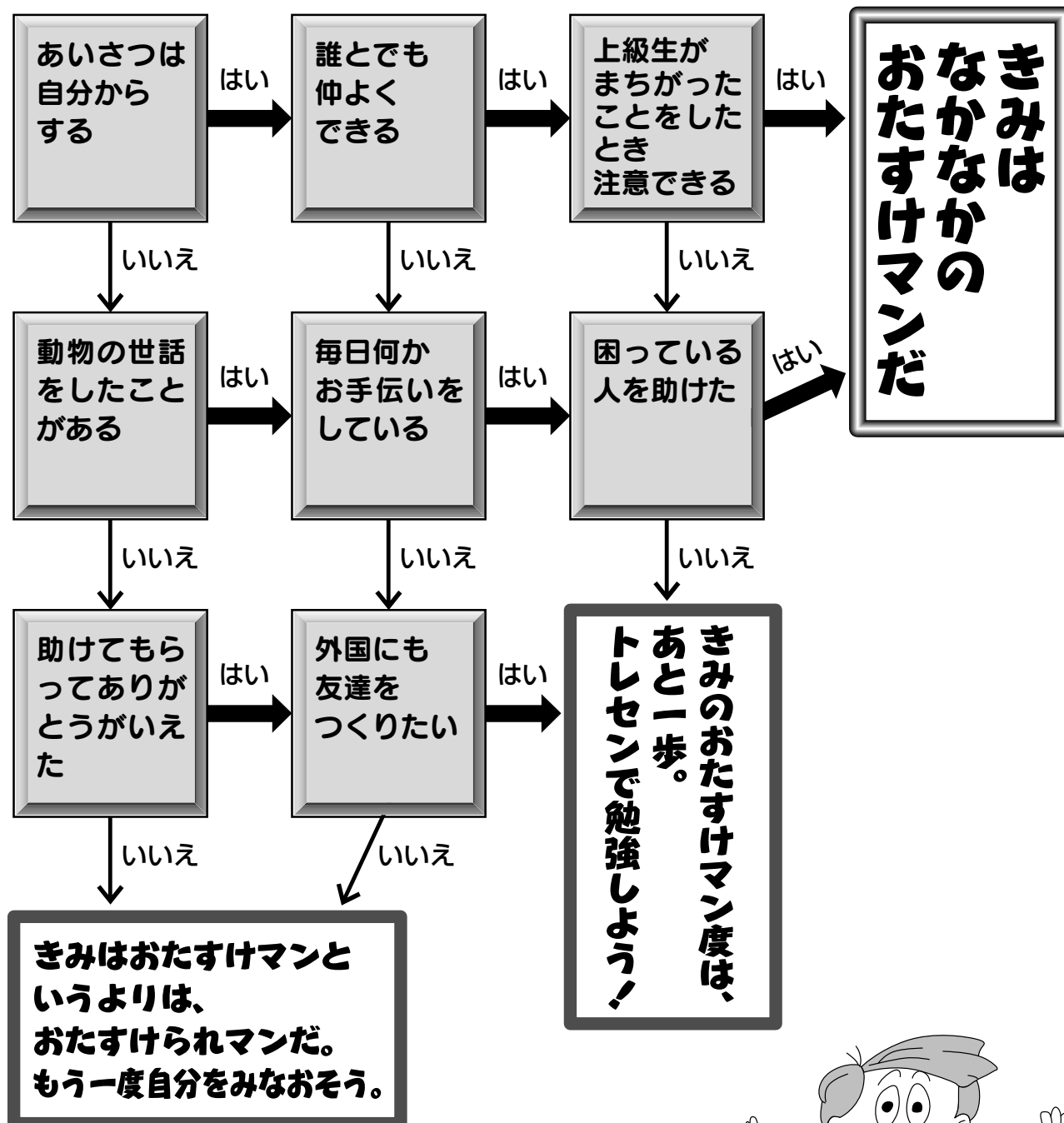




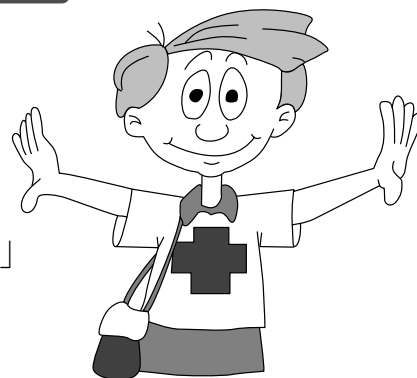
あなたのおたすけマン度チェック ☆

Let's check "if you are true humanitarian or not".

スタート → はい → いいえ



※このチェックは、平成11年度「青少年赤十字指導者中央講習会」に参加した小学校の先生により作成されたものです。

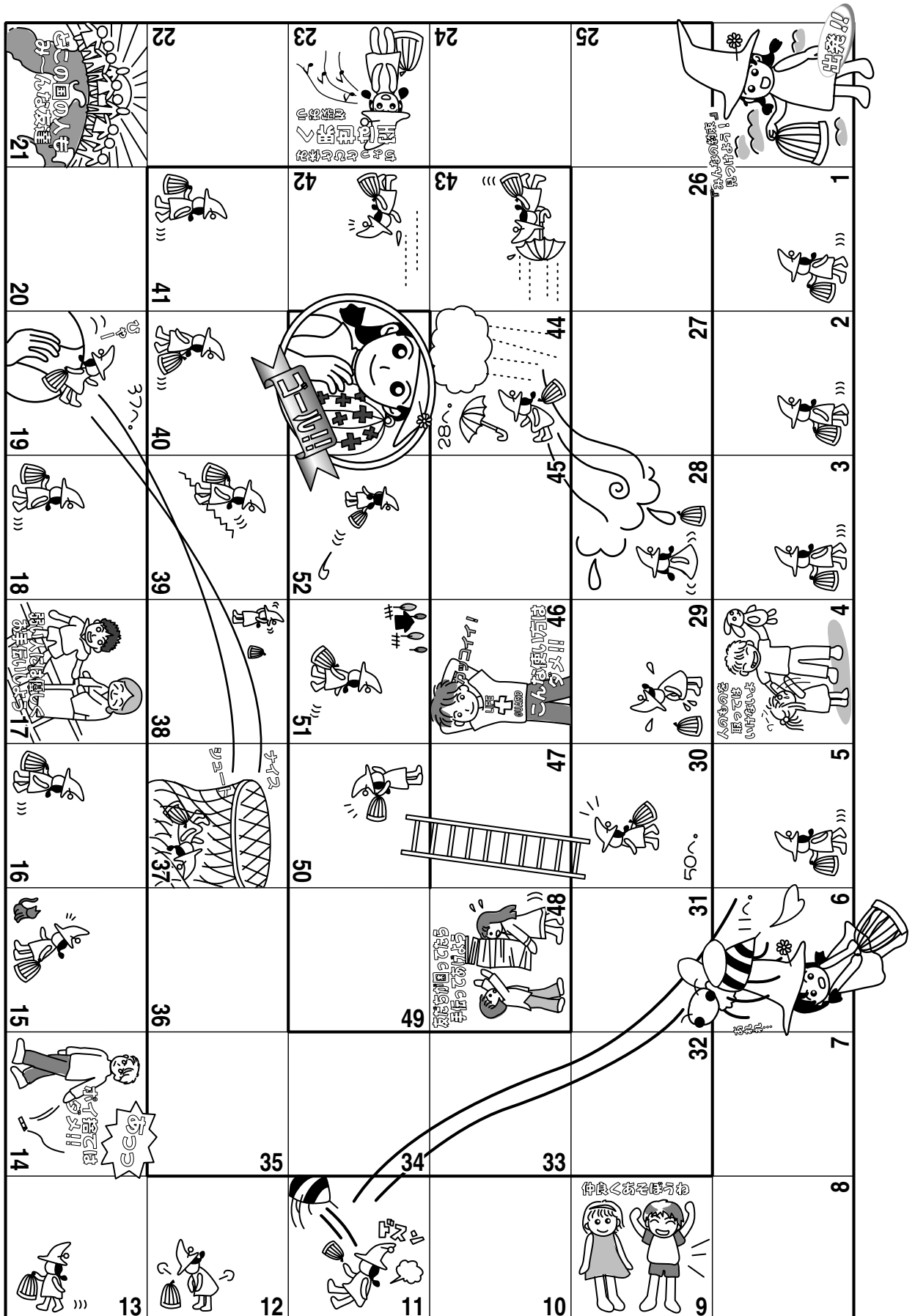


ヘルプマン



すごろく『みんなの約束』を見つけよう! ★

やくそく



使い方

かくだい

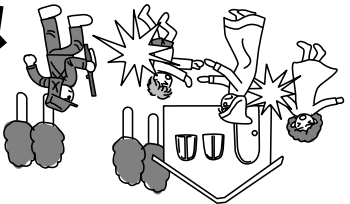
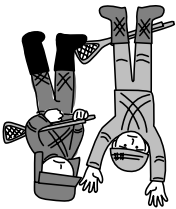
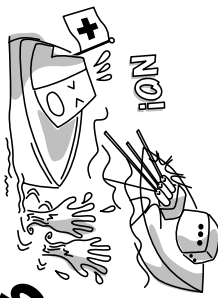
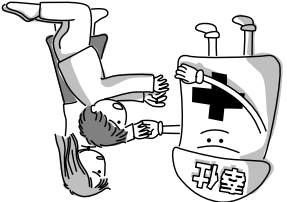
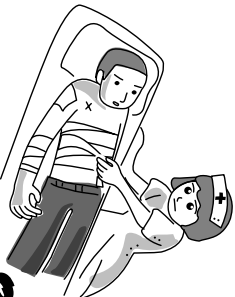
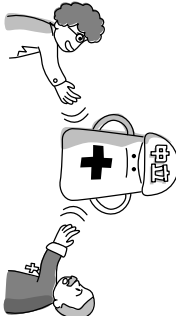
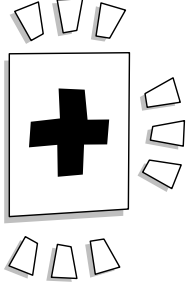
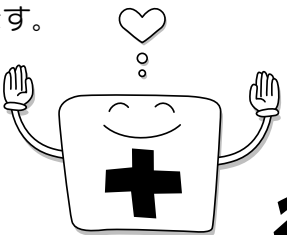
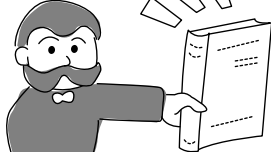
① 拡大コピーしよう。② 色をぬって、楽しくあそぼう。



すごろく『デュナンと学ぼう』★

拡大コピーして、次のページとはり合わせて、遊びましょう。

11 12 文民保護の条約 特に守らなくてはならないのは、 赤ちゃんやお年寄りです。	13 14 「空は世界へ」を歌おう!! ちよつと一休み。 15 第1追加義定書 攻撃は軍事施設だけ。生 民間人の家や文化財、生 存に不可欠な施設は保 護します。	16 第2追加義定書 ひとつの国の国の中の紛 争による犠牲者も助け ます
17 25 赤十字はひとつの国に1社し かりありません。これは、その赤 十字社が国のすみすみまで公 平に活動するためです。	26 世界性 各国赤十字社は、互いに 助け合う世界的なネッ トワークを持っています。	27 ジュネーブ条約の約束 束は戦争中だけのこのことか な? 12へ戻る。
28 これは、みーんな、世界の友達 と仲良くするための約束。	29 こんな使い方はだめ!! 18	30 つまり、ジュネーブ条約 は、戦争中でも守らなく てはいけないルール!!
31 19 ところで、赤十字には7つの基 本原則があります。 知っているかな? 20へ進む。	32 たまたまソルフェリーノに來 ていたスイス人のアンリー・デ ュナンは、町の人々と協力して 敵味方の差別なくケガをした 兵士の手当てをしました。 2	33 1895年、ソルフェリーノの戦 い(イタリア統一戦争)があり、 1日で4万人の兵士が死んだ りケガをしました。 1
34 赤十字って何? 国際人道法って 何だろう?? スタート	35	36

文民保護の条約 兵士ではない市民を攻撃したり、傷つけてはいけません。  11	捕虜の条約 捕虜は傷つけたり、辛い仕事をさせてはいけません。  10	海の条約 海の上でも、ケガ人は国籍に関係なく看護すること。 病院船は攻撃しないこと。  9
奉仕 赤十字は自分の意志で活動し、金銭的な利益を求めません。  24	独立 いつでも中立して活動できるよう、国の法律に従いつつ、その自主性を保ちます。  23	陸の条約 国籍に関係なく、ケガ人は看護すること。  8
赤十字が人種・国籍で差別をしないのと同じように、 色々な個性の友達と仲良くしよう！  ゴール!!	中立 赤十字は公平な活動を行うために、政治的、思想的な活動には参加しません。  22	陸の条約 白地に赤十字は中立のしるし！ 攻撃してはいけません。  7
人道 赤十字は人の生命と尊厳を守ります。  20	公平 赤十字は国籍・人種・宗教・思想で差別せず、最も重いケガの人から助けます。  21	国際的な取決めって？ 7へ進む。 INTERNATIONAL I.H.L. HUMANITARIAN LAW 6
ジュネーブに帰ったデュナンは、『ソルフェリーノの思い出』を書き、広く世界に2つの提案をしました。4へ進む  3	デュナンの提案は、 ①戦場でケガをした兵士を国籍に関係なく救護するために、各国で民間の救護団体を組織すること。  4	②その団体が戦場で安全に活動できるように、国際的な取決めを結ぶこと。6へ進む。  5



赤十字マークを作ろう (1) ★

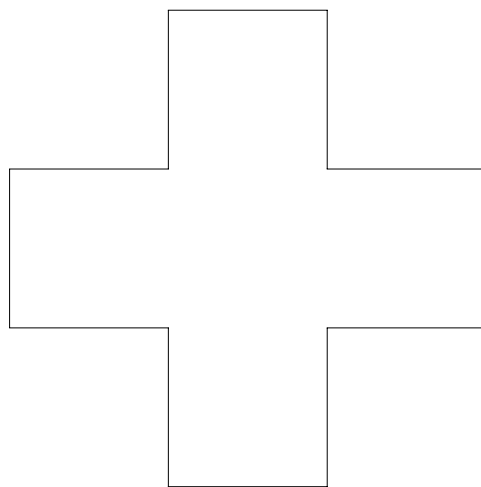
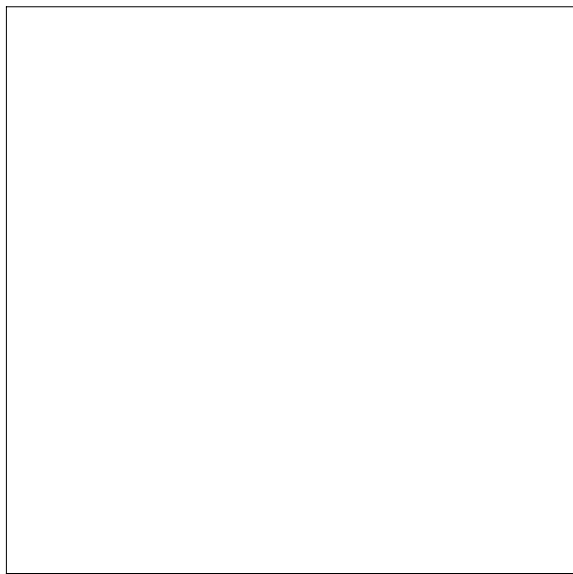
Let's make a Red Cross emblem by cutting Origami.

●ねらい

- ①おり紙で赤十字を作る
- ②赤十字マークの2つの意味を学ぶ

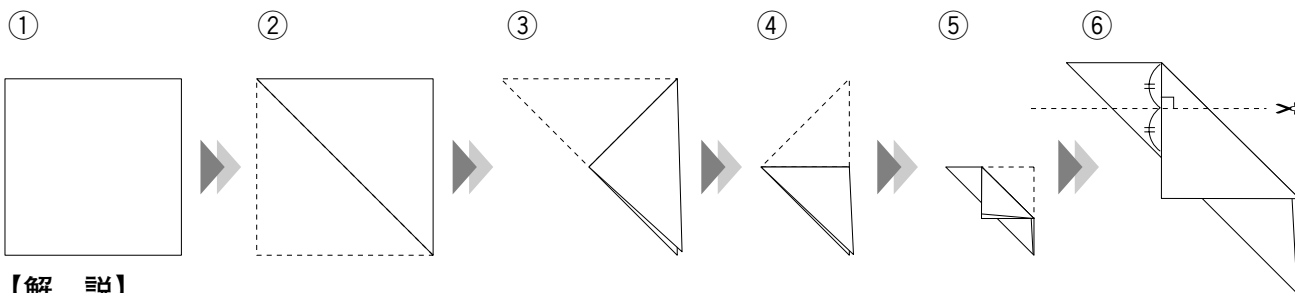
【課 題】

赤い色紙を何回かおって、はさみで1回切るだけで、アラ、不思議。あっという間に「赤十字」ができてしまいます。さて、君はできるかな？



きりとり

【正 解】



【解 説】

用意するもの：赤い色紙、はさみ

進め方：①事前に作成した赤十字マークの完成作品を見せた後で、色紙をどのように折り、切るかを考えさせます。

②出来上がったら、赤十字標章の意味（保護と表示）と、正しい使い方について解説しましょう。

なお、ハサミを入れる位置により、出来上がる赤十字の形が異なります。



赤十字マークを作ろう (2) ★★

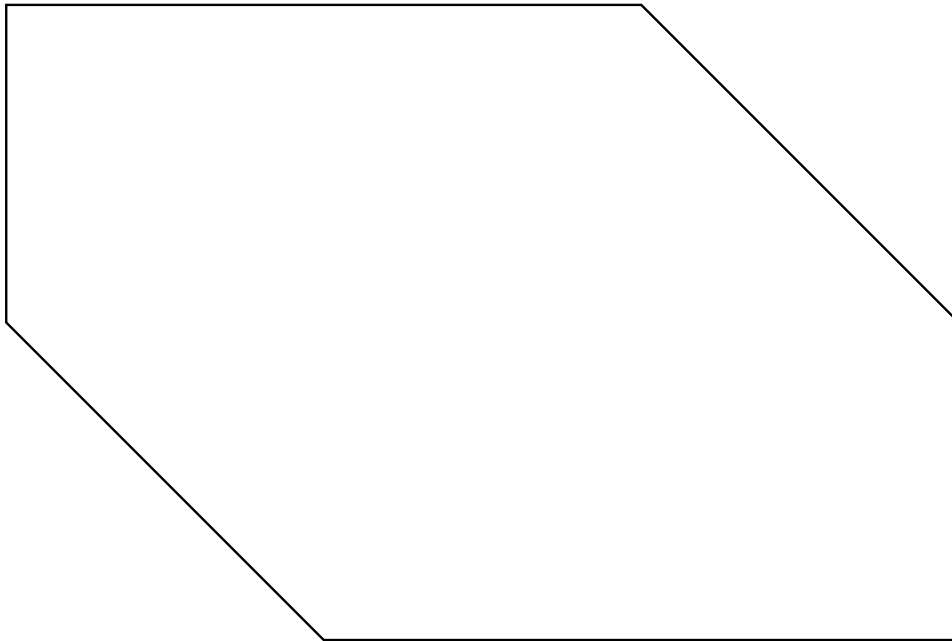
How do you cut the paper into two pieces to make a Red Cross by rearranging the cut pieces?

●ねらい

- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

【課 題】

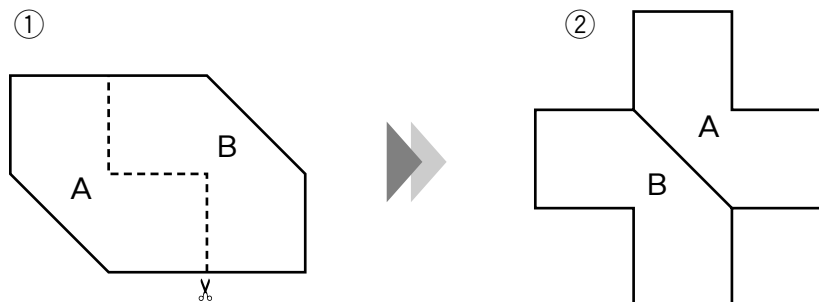
下の図形を2つに切り分けて、それを組み合わせると十字ができます。さあ、どこをどのように切って、どのように組み合わせると十字ができるでしょうか？



----- き り と り -----

【正 解】

①のように、A、Bに切り分け、②のように組み変えればよい。



【解 説】

用意するもの：図の形の紙（このページをコピーして作成してください）、はさみ

進 め 方：赤い色紙で課題の図形を作ることが難しいようでしたら、正解を紹介したあとに赤く色を塗ってみましょう。また、赤十字標章の意味（保護と表示）と、正しい使い方について解説しましょう。



赤十字マークを作ろう (3) ★★

Let's make a Red Cross emblem.

●ねらい

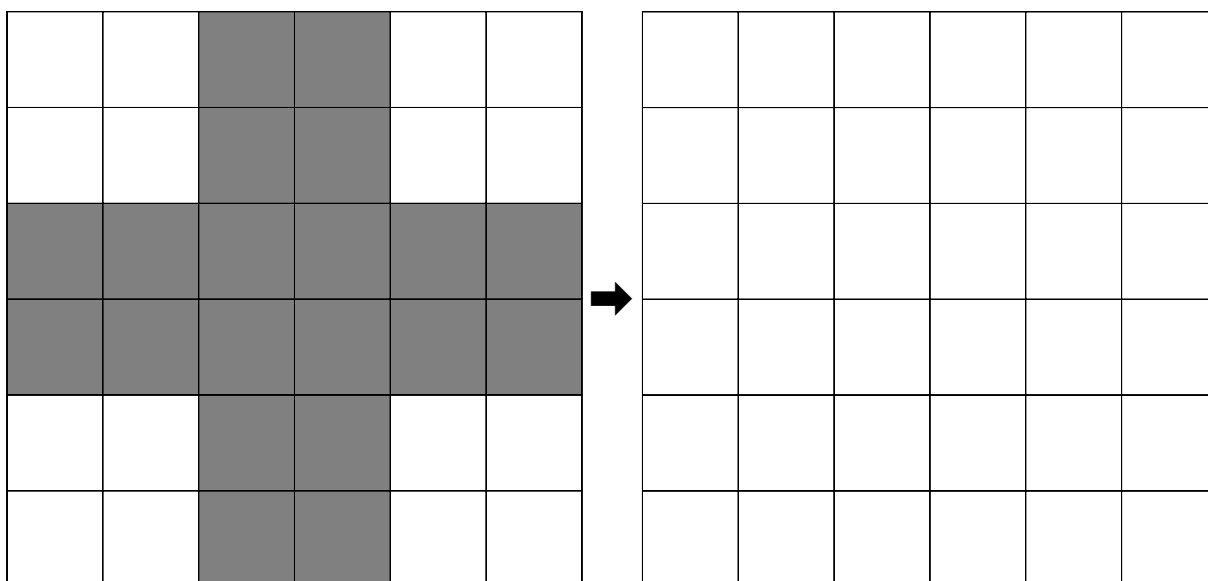
- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

【課 題】

図Aのように、36マス目のある正方形の紙があります。これで中に20個、外に16個のマスのある赤十字を作りました。

それでは中に24、外に12のマス分が残る赤十字をつくるには、どう切ればよいでしょうか。赤十字の形や大きさは変わってもかまいません。

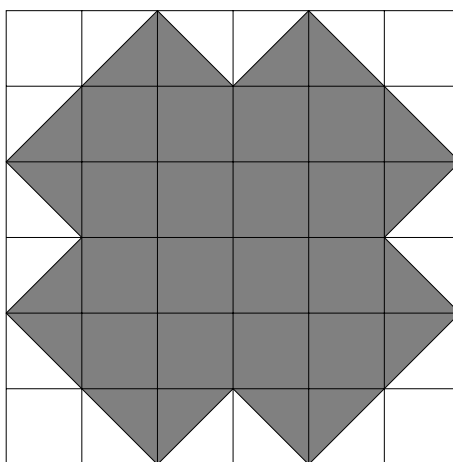
図A



----- き り と り -----

【正 解】

右の図のように、
斜めにする。



出来上がったら、赤十字標章の意味（保護と表示）と正しい使い方について解説しましょう。

参考：創造力シリーズ ハサミDEパズル（発行：日本能率協会マネジメントセンター）



赤十字マークを作ろう (4) ★★

Let's make a Red Cross emblem by rearranging the piece of papers.

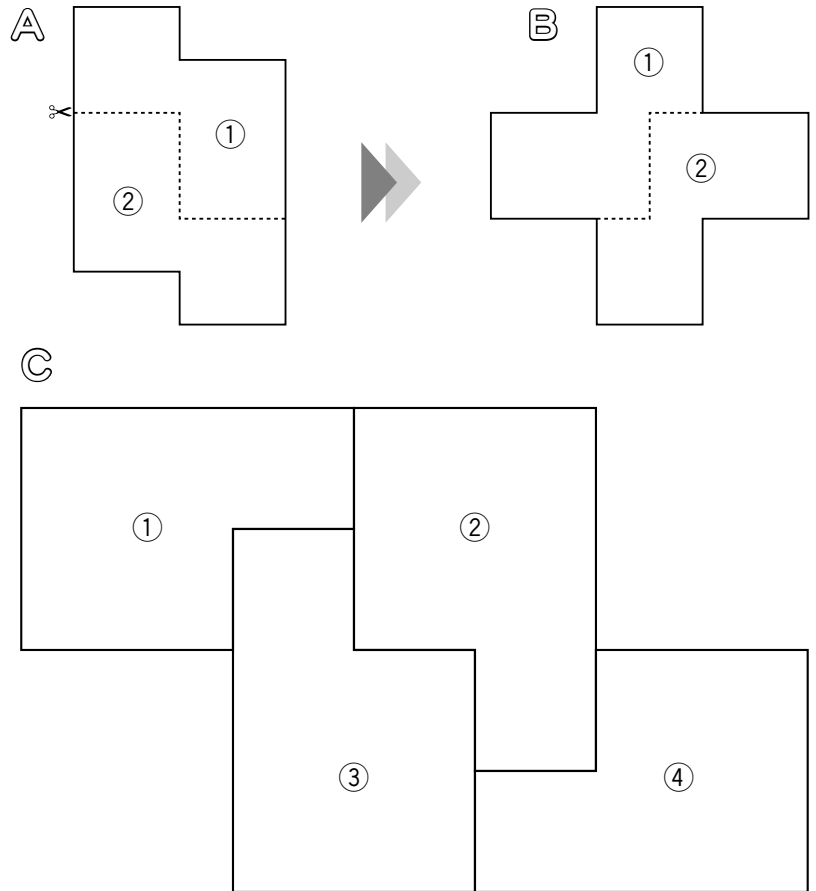
●ねらい

- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

【課 題】

Aの図形を点線に沿って2つに切り、それを組み合わせるとBのように、十字を作ることができます。

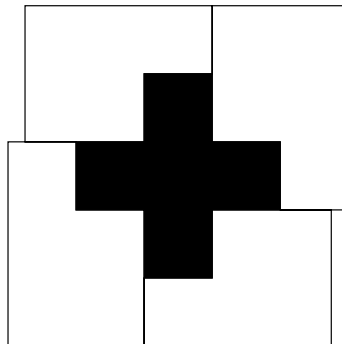
では、Cの図形を①②③④のように切り取って、どのように並びかえると、十字を作ることができるでしょうか？



きりとり

【正 解】

図のように置くと、間に十字ができる。



出来上がったら、赤十字標章の意味（保護と表示）と正しい使い方について解説しましょう。



赤十字マークを作ろう (5) ★★

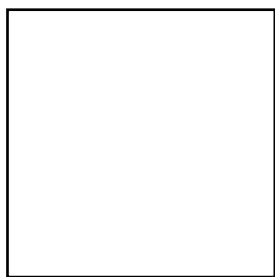
●ねらい

- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

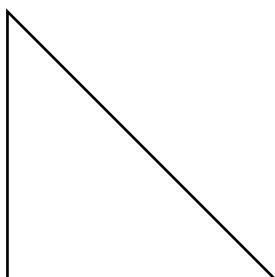
【課題】

図形A、B、Cのような同じ大きさの正方形2枚とその正方形を半分に切った三角形があります。この3枚をそれぞれ2枚ずつに切って並べると、図Dのような十字ができます。さて、図形A、B、Cをそれぞれどのように切って並べればよいのでしょうか？

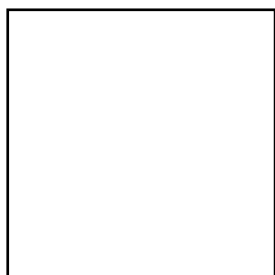
A



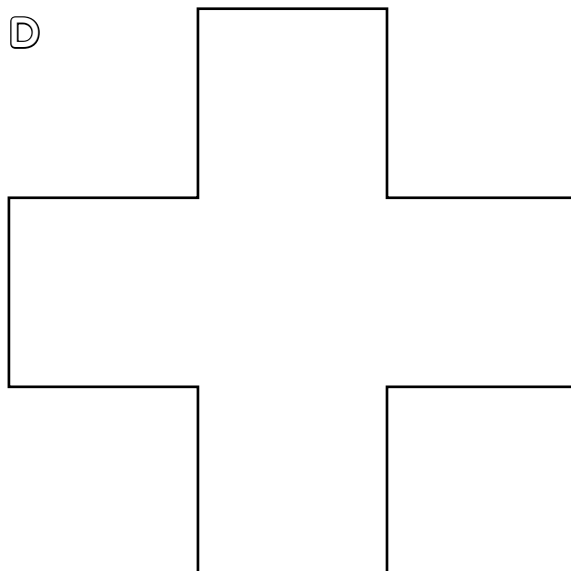
C



B



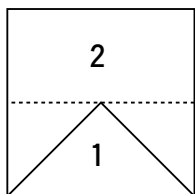
D



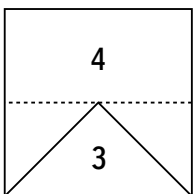
きりとり

【正解】図のようにする。

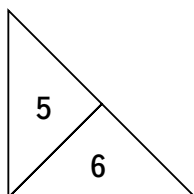
A



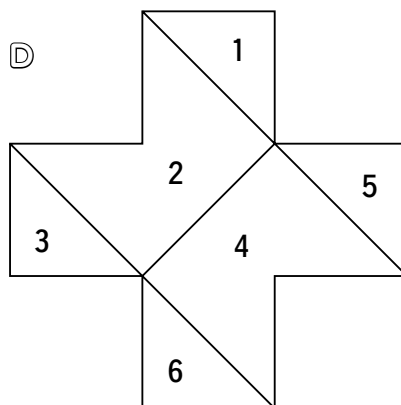
B



C



D



進め方：赤い色紙で課題の図形を作ることが難しいうでしたら、正解を紹介したあとに赤く色を塗ってみましょう。また、赤十字標章の意味（保護と表示）と正しい使い方について解説しましょう。



赤十字マークを作ろう (6) ★★★

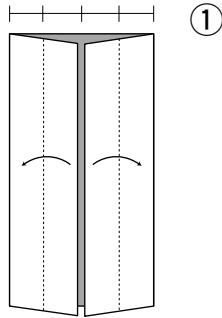
●ねらい

- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

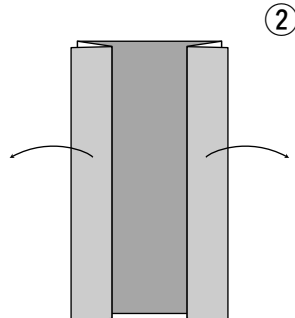
【課題】

表が赤、裏が白の色紙を使って赤十字マークを折ってみましょう。

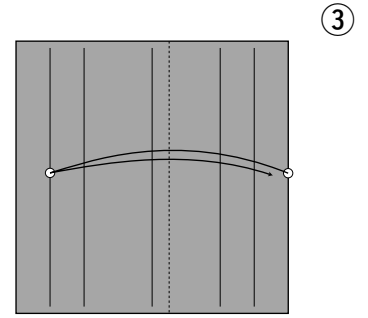
作・図：田中稔憲（石川県金沢市立西小学校教諭）



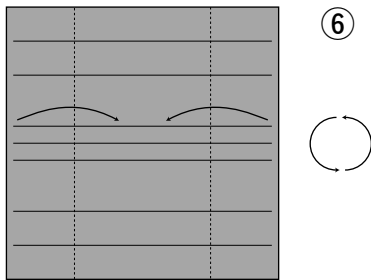
かんのんの基本形



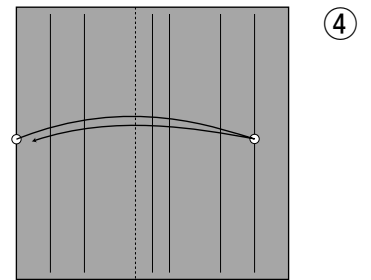
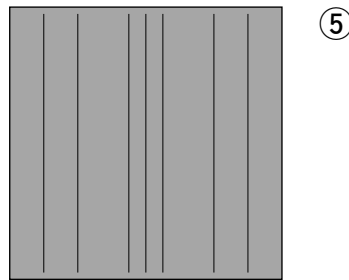
開きます



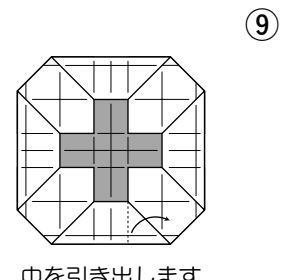
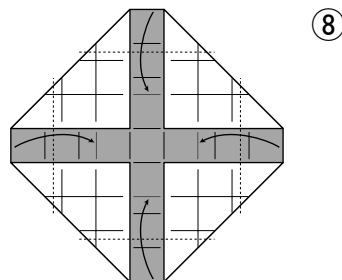
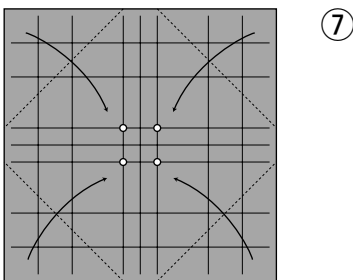
○印を重ね合わせるように折ります



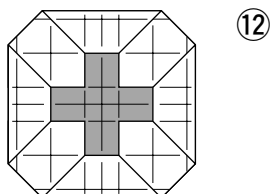
①～⑤同様です



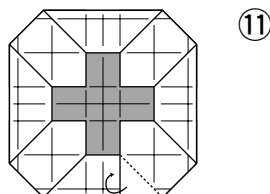
反対側も同様です



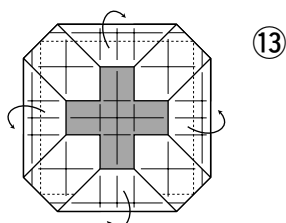
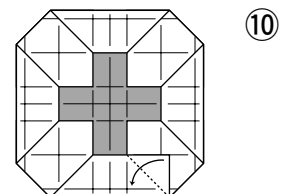
中を引き出します



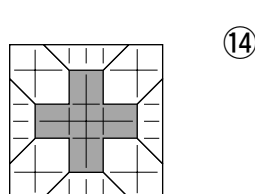
あとの4カ所も同様



下へ折り込みます

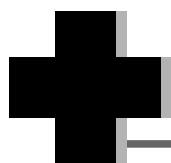


裏へ折ります



できあがり

—— は、山折り
----- は、谷折り



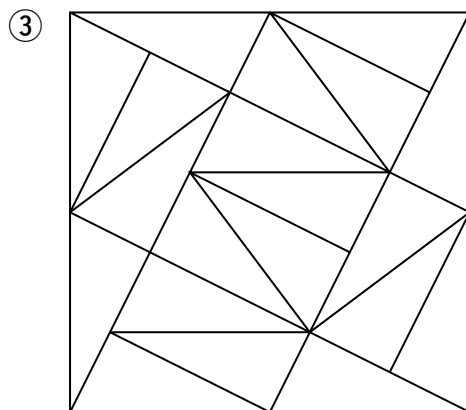
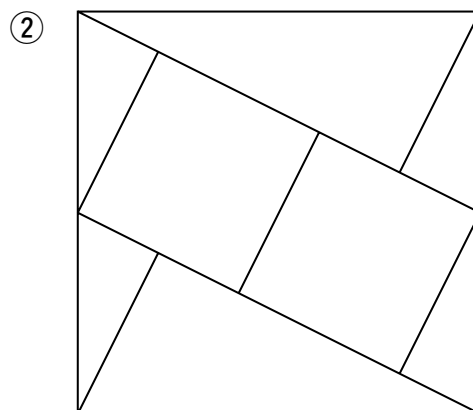
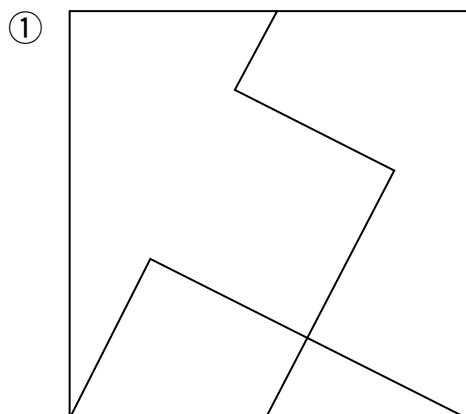
赤十字マークを作ろう (7) ★★

●ねらい

- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

【課 題】

次の3つの正方形①、②、③をそれぞれ、線に沿って4ピース、8ピース、20ピースに切って、それぞれ並び替えて、3つの十字を作ってみよう。



----- き り と り -----

【正 解】

正解は省略します。みなさんでチャレンジしてみましょう。

赤い色紙で課題の図形を作ることが難しいようでしたら、正解を紹介したあとに赤く色を塗ってみましょう。また、赤十字標章の意味（保護と表示）と正しい使い方について解説しましょう。

※この問題は平成11年度の「青少年赤十字指導者中央講習会」に参加した先生が考案したものです。



立体模型を作ろう ★★★

Let's draw a development design of the following cubic model of Red Cross.

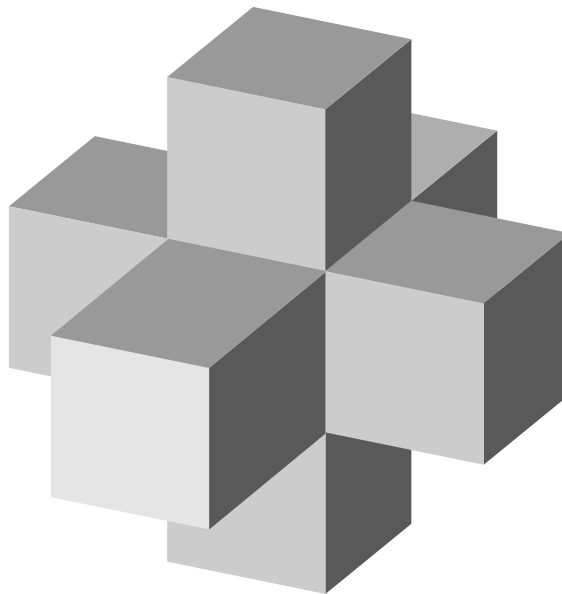
●ねらい

- 赤十字マークの2つの意味を学ぶ。

【課 題】

右の図のように、上下左右どちらから見ても十字となる立体模型があります。各辺の長さは同じです。

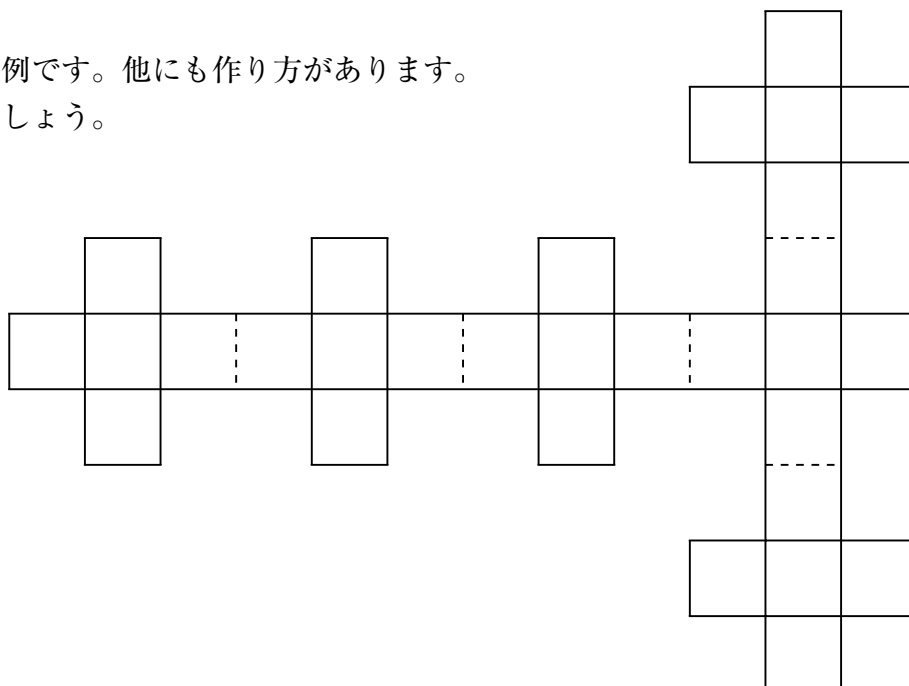
さて、この立体模型の展開図を考えてみましょう。展開図には山折りは——で、谷折り部分は - - - - - で表してください。



----- き り と り -----

【正 解】

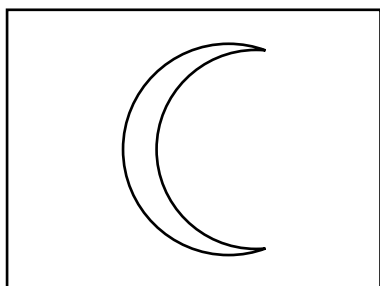
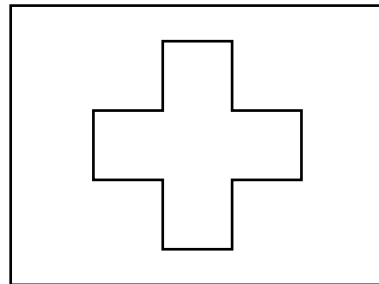
これは一例です。他にも作り方があります。
考えてみましょう。





せきじゅうじ せきしんげつ 赤十字と赤新月 ★

1. 右のマークの  のところを「赤」でぬってみよう。
2. 右のマークのなまえを知っていますか。
3. 右のマークを、どこで見たことがありますか。
4. 右のマークには、どんないみがありますか。



5. 左のマークの  のところを「赤」でぬってみよう。

左のマークは、赤新月（せきしんげつ＝あかいみかづき）マークといいます。イスラム教というしゅうきょうを信じる国でつかいます。でも、つかい方や、いみは、赤十字（せきじゅうじ）マークと、同じです。



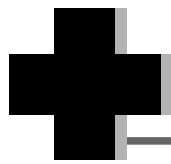
6. 左の青少年赤十字（せいしょうねんせきじゅうじ）マークの  のところを、「赤」でぬってみよう。

せかいじゅうに、青少年赤十字のなかまがいます。

----- きりとり -----

【解 説】

1. まず「赤十字」標章は、「保護」の標章（マーク）であることを、説明します。その上で、「表示」の意味もあることにも触れます。
2. 赤新月マークを「表示」の標章として使う場合に、 や  に表記されたりしますが、どちらも同じ意味で、どちらでなければいけないということはありません。
3. 青少年赤十字のマークは、昭和22年から使われているものです。メンバーの活動意欲を高めるためにも、是非ご活用下さい。



赤十字マークの2つの意味を学ぼう ★★

●ねらい

- ①赤十字マークの2つの意味（「^{ほご}保護」と「^{ひょうじ}表示」）を学ぶ。
- ②赤十字マークは勝手に使えない大切なマークであることを学ぶ。

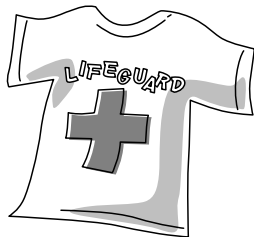
【課 題】

次の絵の中で、赤十字マークの使い方として正しいものに○、間違っているものに×をつけなさい。

（注）十字は全て、赤い十字と考えて下さい。

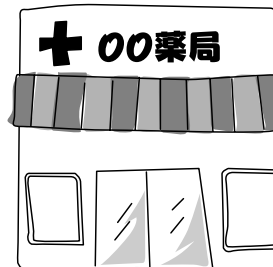
1. ()

市販のTシャツ



2. ()

街中の薬局



3. ()

病院の広告



4. ()



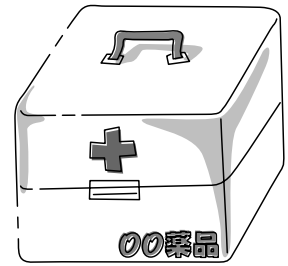
戦場の衛生兵

5. ()



街中の動物病院

6. ()



救急箱

7. ()



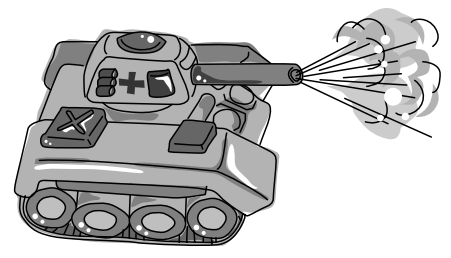
赤十字病院

8. ()



救急車

9. ()



戦 車

【正 解】

- ① × (赤十字に関係ない一般の業者が赤十字マークを商品などに使うことはできません。日本赤十字社が水上安全法などのインストラクター等を対象に製作するものは別です。)
- ② × (赤十字社と関係ない薬局は使えません。)
- ③ × (赤十字社に関係のない病院などが一般的に「病院」のイメージを表わすために赤十字標章を使うことはできません。)
- ④ ○ (軍隊の衛生部隊は赤十字標章をつけなければなりません。)
- ⑤ × (赤十字社が経営している動物病院があれば別ですが…。)
- ⑥ × (「医療用品」のイメージのために使ってははいけません。赤十字社が作る救急セットなどは別です。)
- ⑦ ○ (赤十字社の病院であることを表示するために使っています。でも、5の例のように赤十字病院以外の病院が使うことはできません。)
- ⑧ × (赤十字病院が所有する救急車は赤十字標章をつけていますが、消防署や赤十字病院以外の病院が所有する救急車は赤十字標章をつけられません。)
- ⑨ × (保護のマークである赤十字標章は戦闘行為に参加する人や物につけることは許されません。)

【解 説】

赤十字標章（赤十字マーク）は2つの意味があります。一番重要な意味は「保護」の標章であることです。この「保護」の意味の赤十字標章がついている物、場所、人などは中立とみなして、絶対に攻撃してはいけないという意味です。

もうひとつの意味は、「表示」です。その標章をつけている物、人などが赤十字に属していることを表示するために用います。

この大切な赤十字標章を、正確な使い方を知らずにイメージだけで使用していると、社会全体に安易な赤十字標章の使用が根付いてしまい、絶対に犯してはならない「保護」の標章の役割を果たせなくなる恐れが出てきます。

また、赤十字に「類似した」マークの使用も禁じられています。赤い十字のカドを丸くしたり、十字の長さやバランスを変えたり、図案化したものも使用できません。

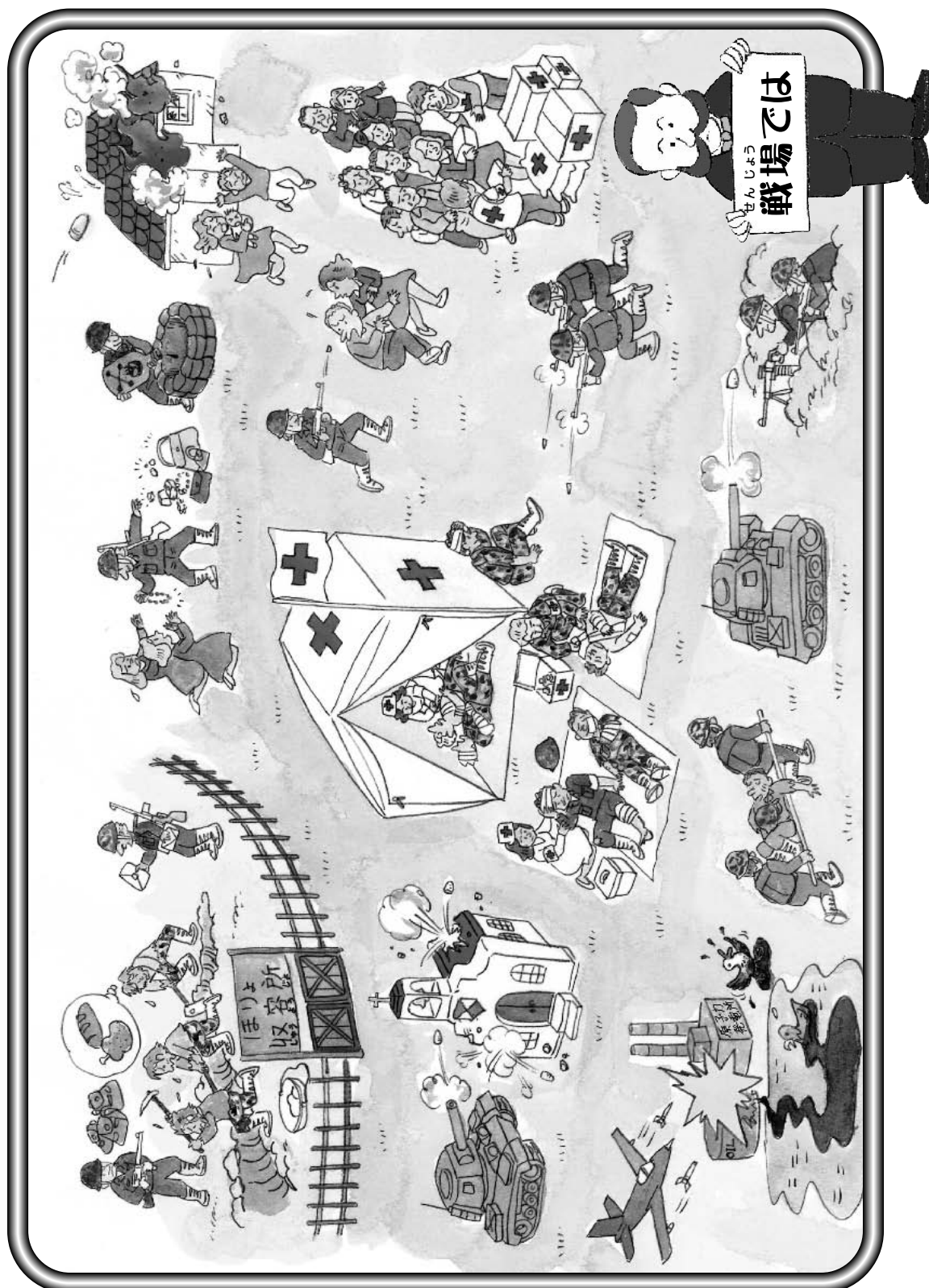


まちがいさがし「ジュネーブ条約」★

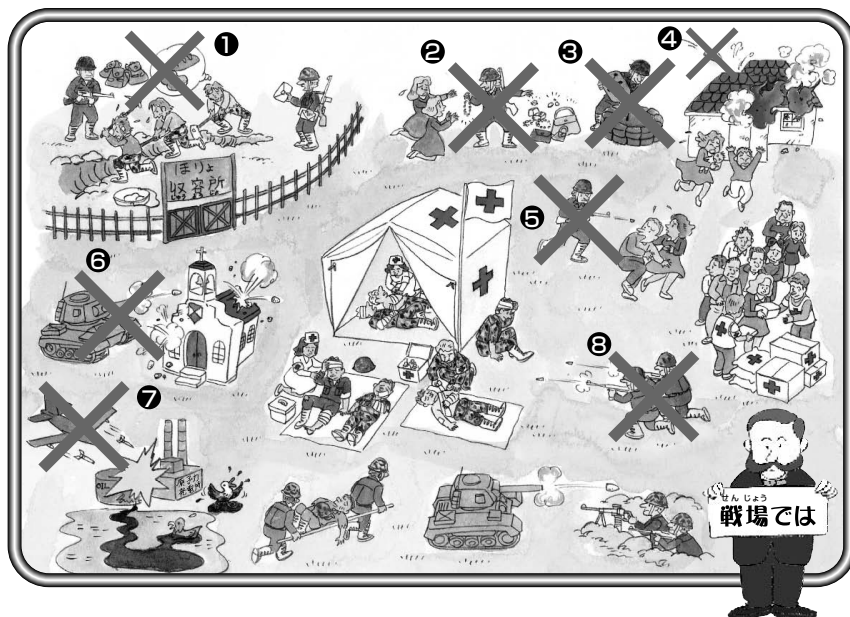
Who is offending the rules? Check it and answer why.

【課題】

下の絵の中には、ジュネーブ条約の約束から見て、まちがったこと、してはいけないことをしている人がいます。それはだれですか。また、なぜまちがっていますか。



【正解と解説】



『1949年のジュネーブ四条約』は、1999年に50周年を迎えました。一連のジュネーブ諸条約、法規や国際慣習を総称して、一般に『国際人道法』と呼んでいます。子どもたちが国際人道法を学ぶ意義は以下の2点にあります。

- 1) 世界の中で生きる私たちが、世界の現実と武力紛争の犠牲者の悲惨な状況に理解を深め、平和を愛する心を養うこと。
- 2) 武力紛争時という最も非人道的な状況の中でも守らなければならない『人間としての最低限度の人道的なルール』を確認すること。

この精神は平和な社会においても、人間として当然守るべきルールが凝縮されていると言え、子どもたちに対人関係の基本ルールを考えさせることができる教材といえます。

- ①捕虜を働かせることはできますが、虐待したり、不健康で危険な仕事を無理やりさせてはいけません。
 - 捕虜には十分な食事と水、衣服を与えなくてはなりません。
 - 捕虜にも家族と手紙を交換する権利があります。
- ②人の財産や所持品を不当に取り上げてはいけません。
- ③住民の生存に不可欠なもの（飲料水、農地、家畜など）を攻撃したり、使えなくしてはいけません。
- ④⑤戦う兵士ではない一般の人々（民間人という）や民間の建物を攻撃してはいけません。
- ⑥文化財や礼拝所を攻撃してはいけません。教会に掲げてあるマークは、これらの保護のマークです。（69ページ参照）
- ⑦こわされると危険な建物（原子力発電所、ダム、堤防）を攻撃したり、自然環境に長期的で重大な損害を与えてはいけません。
- ⑧赤十字マークをつけた救護所や救護する人々は中立なので、攻撃してはいけません。
 - 赤十字は国籍に関係なく、傷病者を看護します。

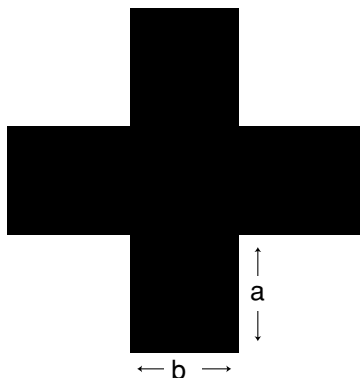


赤十字・赤新月マークを描いてみよう ★★★

How to make a basic Red Cross/Red Crescent emblem. (Geometry)

【課題】

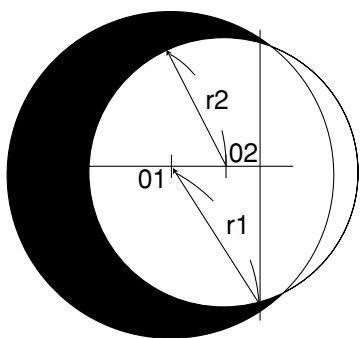
- 1 グループや個人で、赤十字マークと赤新月マークを書いてみよう。
- 2 次に、下の資料を参考にして、標準的な赤十字と赤新月を書いてみましょう。



$$a : b = 7 : 6$$

(ただし、代わりのデザインとして 1 : 1 も可能)

01は外円（大きい円）の中心
02は内円（小さい円）の中心
01-02は01から02までの長さです。
外円の半径 = r_1 、内円の半径 = r_2



$$01-02 : r_1 : r_2 = 1 : 3 : 2.5$$

$$r_1 \text{の長さ} = 3 \times (01-02)$$

$$r_2 \text{の長さ} = 2.5 \times (01-02)$$

(代わりのデザインとして
01-02 : r_1 : r_2 = 1 : 1 : 1 も可能)

----- きりとり -----

【進め方】

1. まず、グループ又は個人で、赤十字や赤新月のマークを実際に描いてみましょう。
2. 次に、標準的な赤十字と赤新月のマークを、上の資料を参考にして描いてみましょう。(指導者のデモンストレーションの後、各自に描かせてもよいでしょう)

例えば、まず大きい円の半径 r_1 を決め(例えば6 cm)、円を描き、次に01-02を2 cmとして、02を中心に半径5 cmの小さい円を描く方法があります。

3. 赤十字及び赤新月標章には、保護と表示の2つの使い方、意味があることも解説しましょう。また実際に保護の標章として使われる場合は、必ずしも標準的な比率や色でなくても良いことと、その理由についても解説しましょう。

【解説】

これらはあくまでも基本形を描く時に参考にしてください。色彩については、常に白地に赤であり、赤の色は印刷する場合には yellow (黄) 100%、magenta (赤) 100%で指定することになっています。

しかし、保護のマークとして実際に戦場などで使われる場合は、必ずしもこの基本形、基本色に忠実である必要はなく (ただし朱赤に近い色である必要があります)、その場で利用できるものを使って表示することもできます。それは詳細に寸法、色等の規定をした場合、それ以外のものが保護の標章と認められなくなるといった不合理を避けるためです。



RED CROSS WORD SEARCH (1) ★★

(製作：赤十字語学奉仕団)

●ねらい

赤十字の7原則を学ぶ。

【課題】

下のアルファベットの中に赤十字の7原則の英語の文字が隠されています。その文字を探し、囲んでみましょう。縦、横、斜め、どのような囲み方でも構いません。

Can you find Seven Principles of **+** **C** ?



- ☒ HUMANITY (人道：じんどう)
- ☐ IMPARTIALITY (公平：こうへい)
- ☐ NEUTRALITY (中立：ちゅうりつ)
- ☐ INDEPENDENCE (独立：どくりつ)
- ☐ VOLUNTARY SERVICE (奉仕：ほうし)
- ☐ UNITY (単一：たんいつ)
- ☐ UNIVERSALITY (世界性：せかいせい)



赤十字語学奉仕団のエンブレム

きりとり

【正解】 Can you find Seven Principles of **+** **C** ?



参考

赤十字は、まさにアンリー・デュナンが自発的にボランティアとして救護活動を始めたように、多くのボランティアの活動によって支えられています。日本赤十字社の活動に参加しているボランティアの中には「奉仕団」というグループを作って活動している人々がいます。このパズルを製作した「赤十字語学奉仕団」は日本赤十字社本社に登録されている奉仕団で、語学力を使って様々なボランティア活動を展開しています。



RED CROSS WORD SEARCH (2) ★★

(Courtesy of British Red Cross)

【課題】

下のアルファベットの中に、幾つかの英語の文字が隠されています。どんな文字が隠れているか探し、鉛筆で囲んでください。縦、横、斜めなど、どのような囲み方でも結構です。

E	F	I	R	S	T	A	I	D	C
M	M	F	E	O	Y	K	P	R	R
E	W	B	X	L	L	A	O	E	E
R	A	P	L	F	U	S	H	P	S
G	R	L	Z	E	S	N	Y	O	C
E	S	G	B	R	M	N	R	H	E
N	U	R	S	I	N	G	N	E	N
C	A	R	E	N	P	N	E	L	T
Y	H	E	U	O	R	A	H	P	S
D	R	D	W	Y	T	E	F	A	S

WORDS TO FIND (見つけることば)

SAFETY (安全)	EMBLEM (標章)	CARE (介護)
HELP (援助)	SOLFERINO (ソルフェリーノ)	HENRY (アンリー)
NURSING (養護)	EMERGENCY (緊急)	FIRST AID (救急法)
RED (赤)	✓CROSS (十字)	CRESCENT (三日月)
HOPE (希望)	WARS (戦争)	

----- きりとり -----

【正解】

E	F	I	R	S	T	A	I	D	C
M	M	F	E	O	Y	K	P	R	R
E	W	B	X	L	L	A	O	E	E
R	A	P	L	F	U	S	H	P	S
G	R	L	Z	E	S	N	Y	O	C
E	S	G	B	R	M	N	R	H	E
N	U	R	S	I	N	G	N	E	N
C	A	R	E	N	P	N	E	L	T
Y	H	E	U	O	R	A	H	P	S
D	R	D	W	Y	T	E	F	A	S

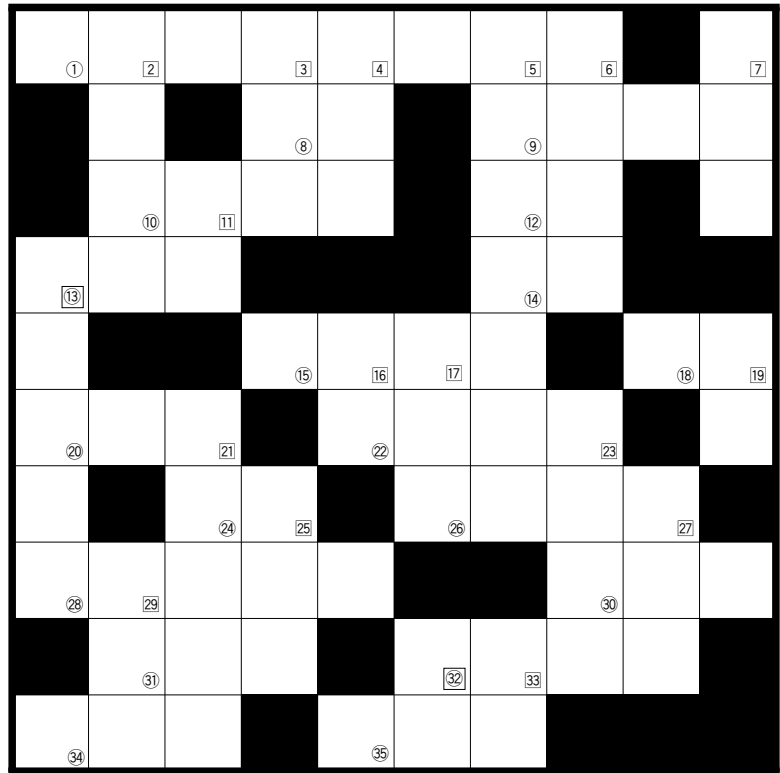


人道法クロスワード・パズル (1) ★★★

IHL Crossword Puzzle

【たてのカギ】

- ② 汝の○○○○を愛せよ
- ③ 拷問（ごうもん）によって
○○○を与えられた
- ④ 変わらないこと
- ⑤ ジュネーブ条約ができる
きっかけになった本
「○○○○○○○○の思い出」
- ⑥ 四国でミカンの産地として
有名な○○○○
- ⑦ ドイツでヒトラー政権のもとで
多数虐殺された○○○人
- ⑪ 体操競技の一つ○○運動
- ⑬ 赤十字の基本原則の一つ
- ⑯ トップ⇄○○
- ⑰ ハーブの一種
- ⑲ 戦争で受けた心の○○は
なかなか治らない
- ⑳ がんばったが○○○○○が
ボツになった
- ㉓ フランスに行ったらぜひ立ち
よりたい
- ㉕ 生と死の○○○目
- ㉗ 人道法を学ぶことは、人間と
しての最低限の人道的な
○○○を確認すること
- ㉙ 行方不明者が○○○で発見された
犯人
- ㉛ ○○が悪いとよく言われる



【よこのカギ】

- ① これによって現在も世界で多くの人々が苦しん
でいます
- ⑧ 目や足の不自由な人の役に立ちます
- ⑨ ツチ族とフツ族の民族紛争が起こった
- ⑩ アメリカでも規制が叫ばれている
- ⑫ 河口湖、山中湖などが近くにありますが
- ⑬ メグ・ライアン主演映画『○○○の勇気』
- ⑭ 「願いをかなえてください」
- ⑮ 沖縄戦で集団自決が起きました ○○○○ガマ
- ⑯ ヘミングウェイの名作「○○よさらば」
- ⑰ フセイン、バグダッドと言えば
- ⑲ 欠陥車の○○○○
- ㉒ 進むべき正しい道を○○する
- ㉔ 不飽和脂肪酸の一つ○○○○○酸
- ㉖ 1863年にできた赤十字国際委員会の前身となっ
た五人○○○○○
- ㉘ 花束
- ㉚ 器用な人
- ㉜ リゾート地として世界的に有名な街
- ㉞ 好き
- ㉟ さきがけ

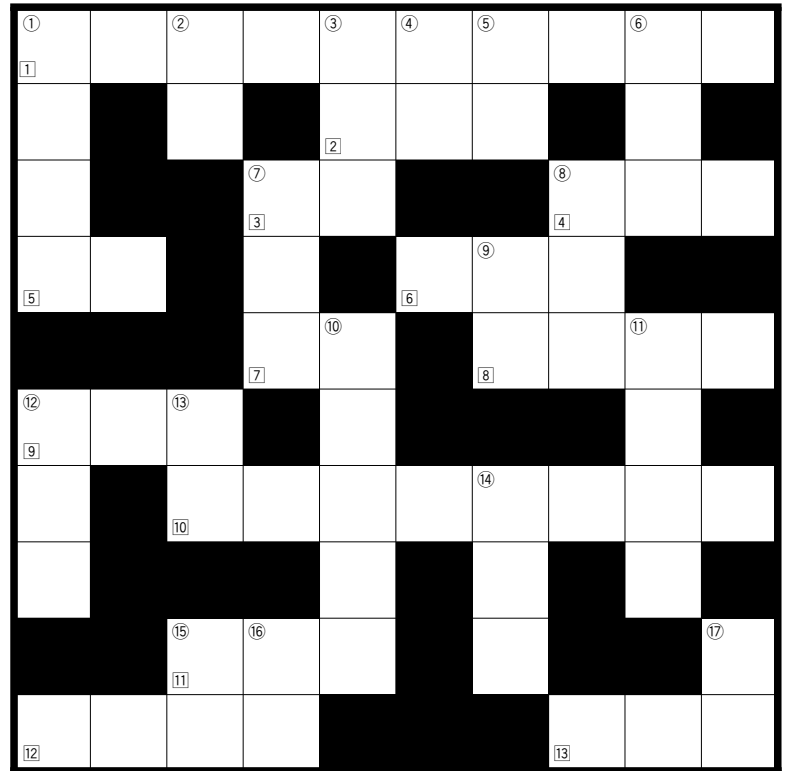


人道法クロスワード・パズル (2) ★★★

IHL Crossword Puzzle

【たてのカギ】

- ① 国際〇〇〇〇法は、武力紛争の影響を受ける全ての人々に対する保護と人道的な取扱いを求める
- ② 夜は〇〇もの
- ③ P K Oは〇〇〇ベレーとも呼ばれる
- ④ 非政府組織はエヌ・〇〇・オー
- ⑤ 〇〇は暗い
- ⑥ イジメは〇〇〇
- ⑦ 〇〇〇の諸原則
- ⑧ ジュネーブはこの国にあります
- ⑨ アンリーデュナンは第1〇〇ノーベル平和賞を受賞
- ⑩ 深刻な都市問題でもある〇〇〇〇〇チルドレン
- ⑪ 走る人
- ⑫ 第3ジュネーブ条約は〇〇〇の条約とも呼ばれる
- ⑬ 色の3原色はマゼンタ、イエロー、〇〇ン
- ⑭ インドの都市
- ⑮ 「武器よさらば」は〇〇ングウェイの作品
- ⑯ 〇〇⇒アウト
- ⑰ 〇〇⇒ロー

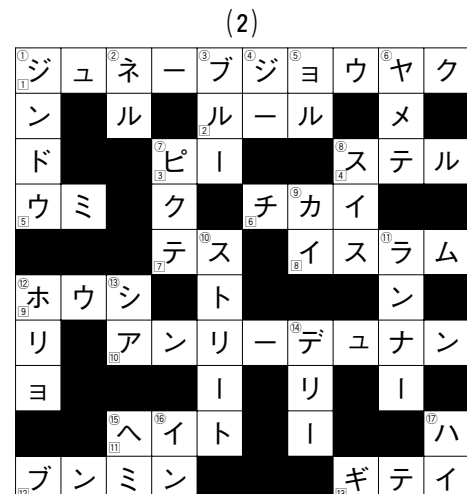


【よこのカギ】

- ① 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇の普及は我らの願い
- ② 「よこ1」は、極限状況下の人間の〇〇〇〇です
- ③ P K Oは、〇〇ス・キーピング・オペレーション
- ④ ごみは〇〇〇な
- ⑤ ジュネーブ第2条約は〇〇の条約
- ⑥ 私は青少年赤十字の一員として…
- ⑦ 〇〇トで100点とった
- ⑧ 〇〇〇〇の国々では赤新月を使います
- ⑨ 赤十字の7原則の一つ
- ⑩ この人がいなければ赤十字はなかった
- ⑪ アパルト〇〇〇は人種隔離策のこと
- ⑫ ジュネーブ第4条約は〇〇〇〇の保護を扱う
- ⑬ 1977年にジュネーブ条約に2つの追加〇〇〇書

----- き り と り -----

【正 解】



※この2つのクロスワード・パズルは、平成11年度「青少年赤十字指導者中央講習会」に参加した高校の先生方により作成されたものです。



赤十字歴史クイズ ★★

赤十字はスイス人アンリー・デュナンがよびかけて作られた救護団体です。第1次世界大戦後、青少年赤十字などの平時の活動も始めるようになりました。

さあ、今日は赤十字の歴史を学んでみましょう。

【課題】

左の年号とその年に起きたできごと（右）を線で結んでみよう。

- | | |
|----------|--------------------------------|
| ① 1828 ● | ● ④ 7つの赤十字基本原則ができる |
| ② 1859 ● | ● ⑤ 赤十字社連盟ができる |
| ③ 1862 ● | ● ⑥ アンリー・デュナンの誕生 |
| ④ 1863 ● | ● ⑦ 戦争で初めて赤新月（赤いみかづき）のマークが使われる |
| ⑤ 1864 ● | ● ⑧ ソルフェリーノの戦い |
| ⑥ 1876 ● | ● ⑨ 2つのついかぎてい書ができる |
| ⑦ 1877 ● | ● ⑩ 4つのジュネーブ条約ができる |
| ⑧ 1899 ● | ● ⑪ 「ソルフェリーノの思い出」がかかれる |
| ⑨ 1919 ● | ● ⑫ 五人委員会の誕生 |
| ⑩ 1929 ● | ● ⑬ 日本赤十字社（博愛社）ができる |
| ⑪ 1949 ● | ● ⑭ 海の条約ができる |
| ⑫ 1965 ● | ● ⑮ ほりよの条約ができる |
| ⑬ 1977 ● | ● ⑯ 陸の条約ができる |

----- きりとり -----

【正解】

①C ②E ③H ④I ⑤M ⑥D ⑦J ⑧K ⑨B ⑩L ⑪G ⑫A ⑬F

進め方：個人やグループで取り組みます。解答を書き終えたら、全員で正解を考えてみましょう。

正解がわからないものについては、指導者が解説を加えます。



赤十字の歴史と出来事カード合わせ ★★★

(Courtesy of British Red Cross)

●ねらい

1. 赤十字運動の歴史と発展についての理解を深める。
2. 赤十字運動と国際人道法の間係を学ぶ。

【進め方】

1. 国際赤十字・赤新月運動や国際人道法に間係する出来事とその年号を当てる問題です。出来事が書かれた「出来事カード」を切り取り、良く混ぜ合わせた後、メンバー（各自またはグループに数枚ずつ）に配ります。
2. 次に「年号カード」を指導者が黒板などの上に張り付けます。（机の上で行ってもよい。）
3. メンバーは、配られた「出来事カード」を黒板に張ってある正しいと思う「年号カード」の右に張り付けます。
4. 全員が張り終わったら、メンバー自身で正解を考えましょう。メンバーが答えることのできないものについては指導者が解説します。
5. これらを材料に、赤十字運動の歴史と発展について色々話し合ってみましょう。
6. 発達段階に応じて、幾つかの「年号カード」や「出来事カード」を省略することができます。

----- きりとり -----

【出来事カード】

（以下は、拡大コピーしてから切り取って使用してください）

アンリー・デュナンの誕生

この人は、何をした人ですか？

ソルフェリーノの戦い

この戦争について、どんなことを知っていますか。
この戦争はデュナンにどんな影響を与えましたか。

「ソルフェリーノの思い出」の出版

この中で主張されている2つの重要な考え方とは何ですか。

五人委員会の誕生

この委員会は何をするものでしたか。
それは現在、何になっていますか。

赤十字マークを保護の標章として採用

このマークは誰を守るためでしたか。

ジュネーブ第1条約の成立

これは何についての条約ですか。

赤十字マークが初めて戦争で使われる

どの戦争で使われたか知っていますか。

最初の捕虜事務局の創設

どの戦争の時、何をしましたか。これは今日どうなっていますか。

博愛社（後の日本赤十字社）の創立

どんな戦争の時、だれが創立しましたか。

赤新月マークが保護の標章として初めて使用される

どの国が、どの戦争で、なぜ使ったのですか。

ジュネーブ第2条約（海戦の犠牲者保護）の成立

第1次世界大戦のぼつ発

第1次世界大戦の終結

赤十字社連盟の創設

なぜ連盟が創設されましたか。連盟は、今日、
正式には何と呼ばれ、どんな活動をしていますか。

日本の青少年赤十字が始まる

ジュネーブ第3条約(捕虜の待遇改善)の成立
この条約は、なぜこの時に成立した
と思いますか。

赤新月のマークが初めて
正式に認められる

第2次世界大戦のぼつ発

第2次世界大戦の終結

4つのジュネーブ条約の成立

これら4つの条約で守られるのは誰ですか。

7つの赤十字諸原則の採択

これらは何ですか。

2つの追加議定書の成立

これらは、それぞれ何について決めたものですか。

この年、赤十字は、この運動を
「国際赤十字・赤新月運動」と正式に呼ぶようになる

【年号カード】

(拡大コピーしてから、切り取って使用してください)

1828

1859

1862

1863

1864

1870

1876	1877	1899
1914	1918	1919
1922	1929	1939
1945	1949	1965
1977	1986	

【正解と解説】

1828 アンリー・デュナンの誕生

アンリー・デュナンは赤十字の創設者、生みの親である。

1859 ソルフェリーノの戦い

ソルフェリーノは北イタリアにあり、この戦いには、フランス、オーストリア、イタリアの軍隊が参加した。約4万人の死傷者がでた。この戦争でデュナンは「ソルフェリーノの思い出」を書くインスピレーションを受けた。

1862 「ソルフェリーノの思い出」の出版

アンリー・デュナンが「ソルフェリーノの戦い」での傷病兵の悲惨な有り様を描いたもの。この中で、次の2つの考えを述べている。

1) 全ての国（当時のヨーロッパ）に、戦時に負傷者を救護する篤志的な救護組織を平時から設立すること

2) 各国が、負傷者や救護要員を保護するための国際条約を結ぶこと

これらの考えから生まれたものが、次の2つである。

1) 国際赤十字・赤新月運動（各国の篤志救護社が、各国赤十字、赤新月社となる）

2) ジュネーブ4条約と3つの追加議定書

このようにして、赤十字運動と国際人道法は、その始まりから密接に関連をもつようになった。つまり、赤十字運動は国際人道法によって法的権利と義務を与えられ、国際人道法の発展と促進において重要な役割をもつようになった。

またこの本には、赤十字の基本原則のエッセンスである戦時における人道、中立、公平、奉仕の概念が表現されている。

1863 五人委員会の誕生

アンリー・デュナンを含む著名なスイス市民5人により構成された委員会で、1863年2月に結成され、デュナンの本の中で主張された考えを推進することを目的にした。委員会は、非公式の国際会議を召集し、各国救護委員会（篤志救護社）の設立を促進した。またスイス政府に外交会議の召集を働きかけ、1864年のその会議でジュネーブ第1条約が成立した。五人委員会は、後に赤十字国際委員会（ICRC）となる。

保護の標章として赤十字マークが採用される

1863年、各国救護委員会の篤志的衛生要員を保護する標章として、非公式国際会議で赤十字マークが採用された。この救護委員会が後に各国赤十字社となる。赤十字マークは、スイス国旗の配色を逆転したもの。

1864 ジュネーブ第1条約（陸の条約）の成立

陸戦の傷者の状態の改善に関する条約と言い、傷病兵と彼らを看護する衛生要員の保護を目的としている。

赤十字の標章が初めて戦争で使用される。

プロシア（ドイツ）とデンマークとの間の戦争において初めて使用された。

1870 最初の捕虜局の設立

普仏戦争（プロシアとフランスの戦争）の時に、まだ捕虜の条約は結ばれていなかったが、互いに捕虜を登録し、双方にその捕虜リストを送り、家族が情報を得られるように設立された。また捕虜と家族の間の手紙の交換も行った。これが今日、赤十字国際委員会の中央安否調査局の前身である。（これは、赤十字が条約に基づいて活動するだけでなく、実際の必要性によりまず行動し、それをきっかけに法制度を確立していった良い例である。）

1876 赤新月のマークが保護の標章として初めて使用される

ロシアとトルコの間の戦争で使われる。トルコは、赤十字のマークはイスラム教徒には、キリスト教の十字軍を連想させると考えた。しかし、他の国が赤十字マークを使うことは尊重し、ロシアもトルコが赤新月を使うことを尊重した。

1877 博愛社（後の日本赤十字社）の創立

1899 ジュネーブ第2条約（海戦の犠牲者保護）の成立

第1条約を補足するために、海戦の傷病者、難破船の乗組員に保護を与えた。

1914 第1次世界大戦のぼっ発

1918 第1次世界大戦の終結

大戦の経験は国際人道法の発展に大きな影響を及ぼし、捕虜を保護するための新しい条約の必要性が生まれた。

1919 赤十字社連盟の創設

第1次世界大戦は、あらゆる戦争を終わらせるための最後の戦争だと思われていた。赤十字はもはや以前ほど必要性がなくなるだろうと思われた。しかし第1次大戦後のヨーロッパを中心とした飢餓、疫病による災禍、国内避難民や難民といった問題に対処するために赤十字社連盟が成立された。また青少年赤十字も、大戦後の赤十字の新事業として始まった。赤十字社連盟は、今日、国際赤十字・赤新月社連盟として知られ、各国赤十字社の事業の発展を支援し、自然災害や開発事業など紛争地域以外での活動を推進している。

1922 青少年赤十字に関する第2回赤十字社連盟総会での決議

日本でも、この年、青少年赤十字が創設される。

1929 捕虜の保護のための条約が成立

第1次大戦などで多数の捕虜が長期間抑留された事態を受けて、条約の必要性が高まった。

赤新月の標章が正式に認められる

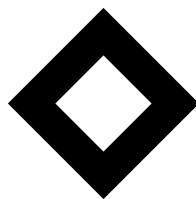
1876年に最初に使用されたが、この年まで正式には認められていなかった。赤十字国際委員会は、①赤十字マークは宗教的意味をもたないこと、②2つのマークを認めると混乱が起こりやすいこと、③また赤新月を認めることは、赤十字が宗教的意味をもつという主張を認めることになる、といった理由から、赤新月を認める必要性を感じてこなかった。

この年のジュネーブ条約改正で、初めて「赤新月」と「赤獅子太陽」のマーク（イランが使用したが、これは現在使われていない。）を認めることが盛り込まれた。現在、各国政府と各国赤十字社は、どちらの標章を使うかを選択しなければならない（2006年の第3追加議定書によりレッドクリスタル（日本語訳検討中）も使用可能となった）。連盟だけが、双方のマークを併記して使っている。

- 1939 第2次世界大戦のぼっ発
- 1945 第2次世界大戦の終結
- 1949 ジュネーブ4条約の成立
一般住民の犠牲という大戦の教訓から、それまでの3つの条約が改正され、新たに文民（特に敵地と占領地域の文民）を保護する条約が成立した。
- 1965 7つの赤十字諸原則の採択
人道、公平、中立、独立、奉仕、単一、世界性
特に人道、公平、中立、奉仕の原則は、赤十字の創設当時にまで遡る原則である。
- 1977 ジュネーブ条約の2つの追加議定書の成立
第1追加議定書は、国際的武力紛争の犠牲者、特に一般住民の保護を目的にしている。生存に不可欠なものの破壊や飢餓戦術も禁止された。
第2追加議定書は、非国際的武力紛争の犠牲者、特に一般住民の保護を目的としている。個人に人道的取り扱いの基本的保障を与えている。
これらの議定書は、第2次大戦後の戦争の中での、戦争の手段と方法の変化を考慮して作成された。
- 1986 国際赤十字が、正式に「国際赤十字・赤新月運動」と呼ばれるようになる
1986年の第25回赤十字国際会議の決議により、それ以後、このように呼ぶことが決まった。

※第3追加議定書の成立（2005年12月の採択後、諸手続を経て翌年1月14日に発効）

武力紛争時の救護要員などを保護するための標章に、「レッドクリスタル」（日本語訳検討中）を新たに追加することを定めたもので、赤十字や赤新月と同じ意味を持つことになります。（ただし、各国が同議定書の締約国になるためには、それぞれの国による批准・加入等の手続が必要になり、日本は締約国の手続きをしていません）





赤十字の7つの原則を考えよう ★★

(Courtesy of Malaysian Red Crescent Society)

【課題】

赤十字は世界中の国々に組織されています。赤十字が様々な活動をするときに、大切に守っている考え方、それが「赤十字の7つの原則」です。

「人道」、「公平」、「中立」、「独立」、「奉仕」、「単一」、「世界性」の7つを、自動車の部分に置き換えると、それぞれ、どこに当てはまるでしょうか？

下のカードを切り取って、どの原則が自動車のどの部分に当てはまるか、また、それはなぜかをグループで考えてみましょう。

----- きりとり -----

人 道 (じんどう)	公 平 (こうへい)
中 立 (ちゅうりつ)	独 立 (どくりつ)
奉 仕 (ほうし)	単 一 (たんいつ)
世界性 (せかいせい)	

エンジン	ハンドル
ブレーキ	バッテリー
ガソリン	ボディー
タイヤ	

- この教材はマレーシア赤新月社の製作したビデオ「SYMBOL OF HOPE」から抜粋したものです。ここにあげた解答はひとつの考え方に過ぎません。必ずしも全ての人が、「人道」が「エンジン」に対応するとは考えないかもしれません。
- この教材の目的は、赤十字の7つの原則について、個人で、グループでじっくりと考えることです。なぜ、「人道」が「エンジン」に該当すると思うのか、その理由についても考えます。
- また、最後に各原則の意味についても、まとめて説明してください。

【解答例と解説】

人 道 = エンジン

人道はエンジンであり、行動へ導く原動力でもあるのです。

マレーシア赤新月社の全メンバーの中に生氣とエネルギーを創り出している人道というエンジンを見つけることができます。

公 平 = ハンドル

公平は私たち赤十字・赤新月社という車を方向づけるハンドルです。

全ての赤十字メンバーが、本当に必要とされているところへ導かれ、人々を苦痛から救出し、最も緊急を要する被災者を優先させるのです。

中 立 = ブレーキ

中立は無関心的な中立ではなく、人間の苦痛を軽減するために私たちの活動を確かなものにするためのブレーキであるべきだと認識しています。

中立というブレーキは、政治的な問題にまきこまれないで、赤十字をうまく操縦させ、カーブや下り坂をコントロールできるようにするのです。

独 立 = バッテリー

独立は、赤十字に力を与えるバッテリーです。

その国の法律に従う一方で、どんな場合でも赤十字の原則にそって行動する自主性を常に維持しなくてはなりません。

奉 仕 = ガソリン

奉仕は赤十字を動かす燃料なのです。

赤十字メンバーは、利益を求めるのではなく、自発的に人道の原則を信じて自分の時間をさき、力を尽くします。

奉仕という燃料がなければ、赤十字は停止してしまいうでしょう。

単 一 = ボディー

単一は、赤十字を形作る車体です。

その国において赤十字は唯ひとつでなくてはならず、国全体に赤十字活動を及ぼさねばならず、全ての人に開かれたものでなくてはなりません。

世界性 = タイヤ

世界性は、赤十字を走らせる4本のタイヤです。

国際赤十字の一員として、各国の赤十字は人と人との関係を通じて国際親善を促進し、赤十字運動を進展させるため、世界性というタイヤと一緒に回転させ続けます。

●赤十字基本原則●

〈1965年（昭和40年）ウィーンで開催された第20回赤十字国際会議決議〉

第20回赤十字国際会議は、赤十字の活動の基礎である次の基本原則を宣言する。

人 道 国際赤十字・赤新月運動（以下、赤十字・赤新月）は、戦場において差別なく負傷者に救護を与えたいという願いから生まれ、あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し軽減することに、国際的および国内的に努力する。その目的は生命と健康を守り、人間の尊重を確保することにある。赤十字・赤新月は、すべての国民間の相互理解、友情、協力および堅固な平和を助長する。

公 平 赤十字・赤新月は、国籍・人種・宗教・社会的地位または政治上の意見によるいかなる差別もしない。赤十字・赤新月はただ苦痛の度合いにしたがって個人を救うことに務め、その場合もっとも急を要する困苦をまっさきに取り扱う。

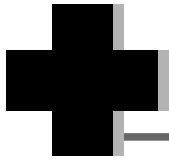
中 立 すべての人からいつも信頼を受けるために、赤十字・赤新月は、戦闘行為の時いづれの側にも加わること控え、いかなる場合にも政治的・人種的・宗教的または思想的性格の紛争には参加しない。

独 立 赤十字・赤新月は独立である。各国赤十字・赤新月社はその国の政府の人道的事業の補助者であり、その国の法律にしたがうが、つねに赤十字の諸原則にしたがって行動できるよう、その自主性を保たなければならない。

奉 仕 赤十字・赤新月は、利益を求めない奉仕的救護組織である。

単 一 いかなる国にもただ一つの赤十字・赤新月社しかありえない。赤十字・赤新月社は、すべての人に門戸を開き、その国の全領土にわたって人道的事業を行わなくてはならない。

世界性 赤十字・赤新月は世界的機構であり、その中ですべての赤十字・赤新月社は同等の権利を持ち、相互援助の義務を持つ。



Let's learn the Red Cross Principles.



【課 題】

赤十字の基本原則についての次の英文を読み、カッコの中に、下欄の中から適切な単語を選んでいましょう。

Humanity

The International Red Cross and Red Crescent Movement, born of a desire to bring assistance without ①_____ to the wounded on the battlefield, endeavours, in its international and national capacity, to prevent and ②_____ human suffering wherever it may be found.

Its purpose is to protect life and health and ensure ③_____ for the human being. It promotes mutual understanding, friendship, co-operation and ④_____ amongst all people.

Impartiality

It makes no discrimination as to nationality, ⑤_____, religious beliefs, or political opinions. It endeavours to ⑥_____ the suffering of individuals, being guided solely by their ⑦_____, and to give ⑧_____ to the most urgent cases of distress.

Neutrality

In order to continue to enjoy the ⑨_____ of all, the Movement may not take sides in ⑩_____ or engage at any time in controversies of a political, racial, religious or ideological nature.

Independence

The Movement is independent. The National Societies, while ⑪_____ in the humanitarian services of their governments and subject to the laws of their respective countries, must always maintain their ⑫_____ so that they may be able at all times to act in accordance with the principles of the Movement.

Voluntary Service

It is a ⑬ relief movement not prompted in any manner by desire for gain.

Unity

There can be only one Red Cross or one Red Crescent Society in any one country. It must be ⑭ to all. It must carry on its humanitarian work throughout its ⑮.

Universality

The International Red Cross and Red Crescent Movement, in which all Societies have equal ⑯ and share equal responsibilities and ⑰ in helping each other, is world wide.

上の①～⑰までに、下の中から適当なものをいれてください。

- | | | | |
|----------------|--------------|------------------|-------------------|
| a) status | b) priority | c) duties | d) open |
| e) auxiliaries | f) needs | g) respect | h) race |
| i) autonomy | j) territory | k) hostilities | l) discrimination |
| m) confidence | n) relieve | o) lasting peace | p) voluntary |
| q) alleviate | r) love | s) people | t) help |

【正 解】

- ① l ② q ③ g ④ o ⑤ h ⑥ n ⑦ f ⑧ b ⑨ m ⑩ k ⑪ e ⑫ i
⑬ p ⑭ d ⑮ j ⑯ a ⑰ c

【解 説】

7原則の中には、赤十字にとって大切な概念がたくさん含まれています。補助、自治、優先、差別、尊重、信頼、義務などの英語表現についてもこれを機会に覚えておきましょう。

課題への取り組みが終わったら、指導者が7原則について補足の解説をしましょう。

なお、各原則の日本語訳は48ページに掲載しています。



赤十字に関する英語問題集 ★★★

【課題 1】

次の英語の略語を正しい英語表記に書きかえましょう。

1. ICRC (赤十字国際委員会) _____
2. POW (捕虜) _____
3. IHL (国際人道法) _____
4. IC (抑留施設) _____
5. UN (国連) _____
6. JRC (青少年赤十字) _____
7. RC/RC (赤十字・赤新月) _____
8. NGO (非政府組織) _____
9. ID Card (身分証明書) _____
10. VS (ボランティアサービス) _____

【課題 2】

下線部分に頭文字と日本語訳を参考にしながら適切な単語をいれましょう。

(Courtesy of British Red Cross)

A man called H _____ D _____ went to visit Emperor N _____ .

A battle was being fought at a village called Solferino in l _____. Henry saw many men w _____ and dying, but he did not know what to do to h _____ .

アンリー・デュナンという人がナポレオンに会うために行きました。イタリアのソルフェリーノと呼ばれる村で戦争が行われていました。アンリーは、傷つき、死にゆく人々をたくさん見ましたが、助けるために何をすべきか知りませんでした。

----- き り と り -----

【正 解】

- | | | |
|------|---|----------------------------------|
| 課題 1 | 1. International Committee of the Red Cross | 6. Junior Red Cross |
| | 2. Prisoners of War | 7. Red Cross/Red Crescent |
| | 3. International Humanitarian Law | 8. Non Governmental Organization |
| | 4. Internees Camp | 9. Identity Card |
| | 5. United Nations | 10. Volunteer Service |

課題 2 Henry, Dunant, Napoleon, Italy, wounded, help



赤十字の諸原則・標章に関する ケース・スタディー ★★★

Let's discuss the Red Cross principles after reading the following stories.

(Courtesy of British Red Cross)

●ねらい

赤十字の諸原則と国際人道法の実際の状況での適用について考えを深める。

【進め方】

1. 下の事例の中から一つを選び、その事例についてグループごとに10～15分ほど話し合い、グループとしての意見をまとめます。
2. 次に各グループの意見を発表します。
3. それぞれのグループの意見の違いなどについて、話し合います。
4. 適当なところで指導者が解説文を参考にしながら事例のポイントを解説し、さらに話し合いを続け、問題への理解を深めます。
5. 難しい言葉もありますが、それについても子どもたちに考えさせたり、指導者が必要なアドバイスを行って下さい。

----- きりとり -----

【事例1】 赤十字活動と世論

A国にはアルバニア系の住民が90%、セルビア系の住民が10%住んでいますが、少数派のセルビア系住民がアルバニア系住民へ弾圧と迫害を加えてきました。

このため、周囲の国が何度も迫害を止めるよう説得しましたが、効き目がなかったために、隣国10カ国が同盟軍を作って、A国のセルビア系住民が暮らす地域の空爆を始めました。

これに対して、A国はアルバニア系住民を国の外へ追い出したために、多くのアルバニア系住民が難民となって周囲の国に逃れていきました。周囲の国々はA国を非難しています。

赤十字は、周囲の国に逃れたアルバニア系難民の救援活動を始めました。また、A国内には空爆によって被害を受けたセルビア系住民も救助の手を求めています。赤十字は「セルビア系住民への救援活動は、国際社会から賛成されないだろう」と考え、しばらくはアルバニア系難民への救援活動だけをすることにしました。

赤十字のこの考え方は正しいのでしょうか？ 正しいとしたらなぜでしょうか。また、間違っているとしたら、その理由は何ですか？

----- きりとり -----

【事例2】 友人を手当する赤十字スタッフ

地震による被災者救援活動の間、ある赤十字社スタッフは、足を骨折した友人を発見した。他にもっとひどいけがを負った被災者がいたが、そのスタッフは友人を第一に手当し、病院へ運んだ。

この対応を非難されたとき、彼は「友人が負傷しており、助けが必要であった。また全ての被災者を助けることはできない」と反論した。あなたはこのスタッフの反論を聞き入れますか。

【事例3】 多宗教国の赤十字活動

信教の自由の保障されている国が突如として市民紛争に巻き込まれました。この国には40%のイスラム教徒、30%のキリスト教徒、15%のユダヤ教徒、5%の無宗教者がいます。この国の赤十字社は、50年間に渡り、国の全ての人々にその活発な活動が知られ良い印象をもたれています。

紛争の行われているこの地域においては、イスラム教徒は多数派を占めており、その中の極論主義派は、地元の赤十字がイスラム教徒でないことを責め、赤新月を掲げた事務所を設置しました。

彼らは、他のイスラム教関係の救護団体及び、他の幾つかの赤新月社から援助されています。彼らは食料援助を始めましたが、援助を受けたい者は、「女性の場合は頭から布をかぶること」「全ての受益者はコーランの一節を知っていること」を援助の条件としました。彼らのこの行為は正しいでしょうか。

----- きりとり -----

【事例4】 選挙で利用される赤十字マーク

選挙期間中、ある政党はパンフレットに比率の違う赤十字マークを使用している。これは、彼らが選挙に勝った時には、保健衛生事業に力を入れるという公約を示したものです。これは標章の正しい使い方でしょうか。

----- きりとり -----

【事例5】 狙撃兵が潜む病院の砲撃

あなたの部隊の兵士は、民間病院に潜んでいる敵の狙撃兵に狙い打ちされ、既に2人の兵士が死亡しました。あなたの部隊は、これらの敵の狙撃兵を掃討しない限り、作戦遂行にあたって更に兵の損害が大きくなります。そこで狙撃兵を撃退させる唯一の方法は、病院に大規模な砲撃を加えることしかないと思われます。

あなたが部隊長なら、この状況をどう判断しますか。また、なぜそう考えますか。

----- きりとり -----

【事例6】 村人への制裁攻撃

ある内戦において、反乱軍が広範な地域の村々の住民によって支援されていることがわかりました。村の若者たちは反乱軍に入隊し、子ども達は反乱軍に政府軍の動きに関する情報を流しています。その結果、あなたたち政府軍は、待ち伏せ攻撃により多大の損害を被るようになりました。

そこで政府軍の何人かの兵士が、村人への威嚇攻撃を行い、数人の村人が殺されたということを知りました。あなたの部下の兵士も、村人は実際には反乱軍兵士と同じくらい危険で有害であるから、彼らを攻撃目標にすべきだと要求しています。

さて、政府軍部隊長としてのあなたは、これにどう対処しますか。

【事例7】 兵士のパン略奪

あなたは、占領した村の治安を守る責任のある部隊長です。ある日、あなたは部下の兵士2人が、パン屋に押し入り、主人に武器を突きつけてパン数個を奪うのを目撃しました。2人に尋問したところ、彼らは「2日間も食糧を食べてないのだ」と説明しました。

さて、あなたはこれに対しどのように対応しますか。

----- きりとり -----

【事例8】 上官の過酷な命令

あなたは一般の兵士です。今、あなたの部隊は敵兵士を3人捕虜にしました。彼らはあなたの部隊が次の攻撃を行う時、あなたの部隊の兵士の犠牲を減らせるとされる貴重な情報を持っていると思われます。そこであなたの上官は、どんな手段を使ってもよいから捕虜から情報を得よう、あなたに命令しました。そして、もし命令を拒否したら、命令への不服従により銃殺する、と脅しました。さて、あなたはこの状況で、どのように対応しますか。

----- きりとり -----

【事例9】 赤十字ボランティアの逮捕

あなたは内戦において反政府軍に占領された町にある赤十字支部の責任者である事務局長です。あなたは、赤十字の本部と連絡がとれないので、自分で決断し、赤十字ボランティアを召集して、反政府軍の兵士を含む多くの負傷者の救護をすることを決めました。

1週間が経ち、町を占領していた反政府軍は退却し、政府軍が再びこの町を管理することになりました。しかし、何人かの赤十字ボランティアは政府軍に逮捕され、敵に協力したとして告発されました。あなたは、この事態にどのように対応しますか。

----- きりとり -----

【事例10】 赤十字ドライバーの悩み

内戦が行われている国で、あなたは同国赤十字社が所有する救急車の運転手をしていきます。ある日、地方都市で政府軍と反政府軍の武力衝突が起きました。戦闘終了後、あなたは負傷者救護のため救急車を運転して現地に向かいました。現地に近づいた時、あなたは政府軍兵士に車輦を止められ、車内を搜索すると言われました。兵士の中の2人は、あなたに自分たちが赤十字の制服を着用することを認め、武器を持ったまま救急車の後部に乗せるように要求しました。それは反乱軍のリーダーを捕獲するのが目的でした。あなたは、この状況でどのように対応しますか。

※以下の解説は、考え方のポイントを解説したもので、事例の性格上、正解、不正解という言い方になじまない設問もあることをご承知おきください。

【1の解説】

ここでは、赤十字の救援活動の中立性と公平性が問題になります。赤十字はその武力紛争が正当なものか、不正なものか、人道的介入によるものか、侵略によるものかなど、一切その紛争の性質や価値判断に関わりません。ただ犠牲者の救済だけを目的にします。この考え方によれば、世論がセルビア系側を非難しているとしても、アルバニア系側と同じように犠牲の程度に応じて公平に救済をすべきであり、世論の動向に左右されるべきではありません。この場合、世論の支持が得にくいとの理由で救援活動を差し控えることは、政治的意見を活動に反映させることになるのですべきではありません。

【2の解説】

これは、赤十字の公平の原則、「ただその苦痛の度合いに従って個人を救うことに努め、その場合、最も急を要する困苦を真っ先に取り扱う」に反します。救援・救護活動の現場で行われるトリアージ（傷病者の傷病の軽重による選別）の考え方も同じです。事例の友人を親や兄弟、敵に置き換えても同様で、赤十字の職員に限らず、ボランティアであっても同じ原則で行動しなければなりません。この原則を守ることが、赤十字活動の信頼を高めることになります。

【3の解説】

この国には正当な赤十字社が存在するのに、一部の勢力が一方的に同国内に赤新月を掲げた事務所を設置するのは間違っています。まず当該国がジュネーブ諸条約に加入する時に、赤十字組織が赤十字マークを使うか、赤新月マークを使うかを通知することになっており、公認された赤十字社はそのマークを使わなければなりません。この場合、この国では赤十字を使うことが公式に表明されていると理解できるので、一国一社（単一）の原則から、この国に赤新月を表示する似たような活動をする組織を設置することは許されません。また、この組織を援助するいくつかの赤新月社があることもあってはならず、援助する場合、正当に公認されたその国の赤十字社を通じて行うべきです。

さらに、救済援助は、人種、宗教、思想、信条など一切の条件をつけず無差別で行われるのが赤十字・赤新月活動の原則であり、イスラムの伝統を守ることを条件とする援助は、赤十字の中立性・公平性を損なう不当な条件です。

【4の解説】

これは認められません。たとえ赤十字と比率の違う十字マークでも「類似のもの」は、赤十字マークと同等とされ、勝手な使用が禁止されています。形だけでなく、赤くなくてもオレンジなど、赤色系統の色であってもいけません。

赤十字マークをどうしても使わなければならない必然性がある場合（この事例の場合はそれさえないと判断されます）でも、使うときには戦時には当局の許可が、平時には、その国の赤十字社の許可が必要になります。

【5の解説】

国際人道法では、民間病院の攻撃を禁止しています。しかし、病院が敵に有害な行為を行うために利用された場合には、この保護を失うことになります。つまり、病院の狙撃兵を攻撃することはできますが、その場合、事前に病院に対し、患者や病院関係者の退去をうながすための警告を発する必要があります。また、警告を発した後であっても、攻撃では、可能な限り犠牲や損害が少なく済むような攻撃方法をとらなければならないように配慮しなければなりません。この場合、大規模な砲撃は、明らかに民間人の大きな犠牲を伴う結果となりますから、他に選択の道——例えば、兵士が狙撃されないような場所に避難できるなど——がなく、軍事的利益が民間人や物の損失に比べ、絶対的に重要であるという場合にのみ正当化されるといえます。この事例の場合、民間病院への大規模砲撃は、合法的とは言えない可能性が高いでしょう。

【6の解説】

民間人を攻撃目標にすることは止めねばなりません。あなたの部隊の兵士が彼らにより攻撃された場合のみ、反撃することができます（実質的に戦闘員と変わらぬ行動をとる民間人は、戦闘員として扱われます）が、そういう事態には至っていません。単に村人の何人かが、戦闘以外の方法で反乱軍を活発に支援しているという事実は、あなたの部隊が村人全てを戦闘員と見なす理由にはなりません。しかし部隊の安全を確保しなければならないという状況では、例えば、敵対行動を起こしそうな何人かの村人を拘束すること——例えば、拘置所やキャンプに収容することなど——は絶対的な軍事上の理由があるときは許されますが、その場合でも厳密な制限があります。その他の方法として、それらの村人を他の地域に移動させることも考えられますが、この場合にも明確な軍事的理由がなければ許されません。

【7の解説】

あなたは2人の兵士にすぐパンを返すように命じるべきです。略奪（民間人からの強奪）や民間人の脅迫は、どちらも違法です。民間人から生存に不可欠な必須食糧を徴発（徴用）することは違法ではありませんが、この場合にも、絶対的な軍事的必要性があるか、住民が必要とするだけの十分な食糧を彼らに残せる場合に限られます。また占領下の村の司令官だけが、徴発の許可をだすことができ、しかも供出させたものの代金を払わなければならないません。

この場合、パン屋にパンを返したことを確認した上で、あなたは上官にこの件を報告し、この2人にどう対応するかについては上官の決定に委ねるのが良いでしょう。

一方で、占領軍の兵士にも十分な食糧がゆきわたるよう何らかの措置を講じるべきです。住民が供出できる食糧がある場合には、軍隊は正式に代金を支払った上で徴用し、食糧を供給することができます。

【8の解説】

あなたの上官の命令は違法です。まず上官が違法性を知らない場合があるので、はっきりと命令の違法性を伝えることです。法的には、あなたが上官の命令により仕方なく行った行為であっても、あなたは自分のしたことの責任を問われます。実際には、銃殺するという脅迫のもとでは拒否するのは容易なことではないかもしれません。あなたができることは、まず上官に「あなたの命令自体が違法であるので、私はそれを実行するつもりはない」とはっきり説明することです。そして自分を守るために、この上官とのやりとりは、できるだけ第3者がいる所で行い、いざという場合に備え、証人を作っておくことです。さらに、それでもあなたに危険が及ぶことを考慮し、この件をさらに上の上官に報告することです。

万が一、あなたが銃殺の恐怖から命令を実行した場合、ジュネーブ諸条約に基づいて裁かれることになるでしょうが、その命令を下した上官、防止措置をとらなかったさらに上の上官も処罰されることになるでしょう。その場合のあなたに対する処罰は、あなたが銃殺すると脅迫されていたという事実を考慮すべきであると思われます。

【9の解説】

傷病者への救護活動をボランティアに指示した赤十字支部責任者として、あなたは彼らの行動に対する責任を負わなければなりません。この時点では、あなたは恐らく本社と連絡がとれるでしょうから、この件につき、本社のアドバイスや支援をえることができるでしょう。

本来、被占領地域にある民間人と救護組織は、敵の兵士を含む傷病者を収容し、看護する法的な権利をジュネーブ諸条約によって与えられています(第2議定書10条)。つまり、あなたと赤十字のボランティアには、侵入してきた武装勢力(反政府軍)の傷病者を含む負傷者を収容、看護する権利があり、この行為を理由に救護した者を処罰することは誰にもできないし、してはいけないことです。このことを明確に相手に説明するとともに、本社の協力を得て対処するのがよいでしょう。

【10の解説】

兵士が、赤十字の車輛を検問すること自体は違法ではなく、あなたは救急車の内部を搜索することは認めるべきです。一国の赤十字社のスタッフとして、あなたは法律に従い、人道活動を遂行しているのであり、何も隠す必要はないのです。しかし、兵士が赤十字の制服を着用することも、武器を携行して車に乗ることも、赤十字の偽装をして反乱軍のリーダーを捕まえようとすることも絶対に認めてはなりません。これらは全て違法行為です。さらに、そのような行為が行われると、赤十字社の中立性に対する信頼が損なわれ、赤十字が反乱地域で活動することが不可能になりかねません。

赤十字メンバーは、自分の生命を進んで危険にさらす必要はありませんが、もし、兵士があなたに同意を力で強要しようとする時は、兵士の上官に彼らの不当な要求を報告すべきです。



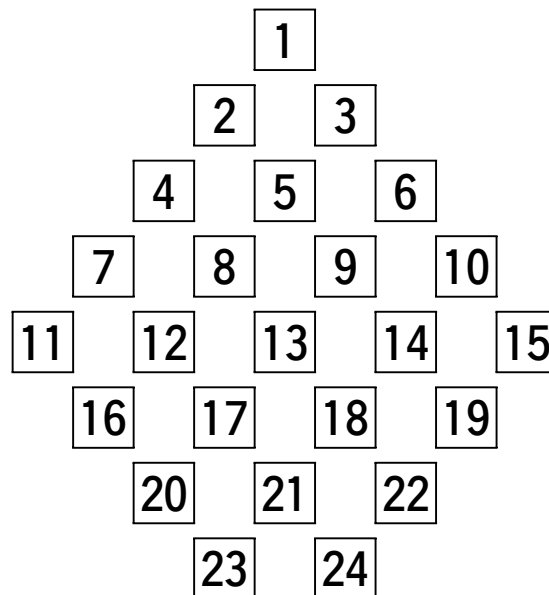
国際人道法について学ぶ (1) ★★★

(Courtesy of British Red Cross)

【進め方】

《第1 ステージ》

1. 参加者に、「人間には、どんな権利があるか」について、自由に10分程度、発言させます。
参加者が意見を出し合うことができない場合には、指導者が例えば、「きれいな空気を吸う権利」「学校に行く権利」「生きる権利」「安全に生活する権利」「働く権利」などを例示してヒントを与えます。
2. 発言の後、参加者を1グループ5～6人の幾つかのグループに分けます。
3. 国連の世界人権宣言（1948）の中にある人権を保護するための主要なルールを24枚のカードにまとめた「人権カード」を一枚ずつ切り取り、よく混ぜ合わせてから各グループに1セットずつ配布します。
4. 次に各グループは、メンバーと話し合いながら、これらの「人権カード」を人間にとり最も重要だと思うものから順番に、図のように並べます。



5. 並べ終わったら、各グループで並べた結果を発表しあい、なぜそのような順番になると考えたか理由も説明しあいましょう。

《第2 ステージ》

人権の規定のいくつかは、戦争や争乱が起こった時など国家が緊急の場合には、その適用が限られた期間停止されることがあります。しかし、幾つかの非常に大切な権利については、いかなる場合にも停止されることなく、適用されなければなりません。

1. 24枚の人権カードのうち、国家が戦争などの緊急な場合であっても、守らなければならないものであると思うものを左に、それ以外のものを右にならべてみましょう。
2. これらの左に並んだカードは、武力紛争下で人々を守る国際人道法と比較して、どのような関連がありますか。

【人権カード】（1枚ずつ切りとります）

- a) 全ての人間は、生まれながらに自由で、平等の権利と尊厳を持つ権利
- b) 全ての人間は、人種、肌の色、性、言語、宗教、政治的意見、国籍、社会的地位、財産、生まれなどで差別されることはない権利
- c) 生命、自由、安全の権利
- d) 奴隷の禁止
- e) 拷問の禁止
残虐で非人道的な品位を汚す取り扱いや刑罰の禁止
- f) 正当な理由のない逮捕、拘束、追放の禁止
- g) 公正な裁判を受ける権利
- h) 有罪が確定するまで無罪と見なされる権利
- i) プライバシーを保護される権利
- j) 個人の名誉に対する攻撃からの保護
- k) 国内を移動する権利
- l) 国を自由に離れ、帰国することのできる権利

m) 他国に避難する権利

n) 国籍を持つ権利

o) 結婚し、家族を持つ権利

p) 財産を持つ権利

q) 言論、宗教の自由

r) 集団結社の自由

s) 投票する権利

t) 経済的、社会的、文化的権利

u) 労働の権利と同等労働同賃金の権利

v) 適切な生活水準を営む権利

w) 教育を受ける権利

x) 文化的生活を営む権利

【解 説】

1. 《ステージ1》については、参加者同士が活発に議論を展開し、問題への認識を深めることが目的ですので、特に正解、不正解はなく、参加者の自由な考え方を尊重します。しかし、一般的に、人間の生命、尊厳を守る権利は優先度が高いと考えられ、文化的、経済的な権利はその次にくる場合が多いと言えます。

2. 《ステージ2》は、上級者向けの設問です。これは、人権法の「権利停止条項」（戦争などの緊急時には、国家は国民の人権の一部を制限することができるという規定）と人道法の関係について考えさせるものです。人権法が場合により一部制限されることがあるのに対して、人道法はいつ、いかなる場合にも適用されねばならない最低限の人道的規則であるので、権利が停止されることはありません。

緊急時でも停止されない人権法の規定（例えば、命を奪われることのない権利、拷問されない権利、奴隷にされない権利など7つの権利）は、国際人道法の規定と多くの点で一致しているという関係があります。

一般的に、a～hまでは、左にはいります（第4条約第27、33、49、50、97条など参照）。wやxについても、占領国は、被占領下にある住民、特に子どもの教育機会を確保する責任があり、捕虜も最低限の教育や文化的生活を営む権利が保障されていることを考えると左側に入りますが、平時に比べ多少の制約を受けることは仕方ありません。pについても、戦時下でも原則的に個人の私有財産の保有の権利は認められ、略奪は禁止され、そして正当な理由なく徴発することはできないことを考慮すると左に区分けされますが、例外規定があります。



国際人道法について学ぶ (2) ★★★

(Courtesy of British Red Cross)

●ねらい

国際人道法の基本的内容について理解を深めること。特に人道法が扱う内容と人権法が扱う内容の違いについて基礎的な理解を深める。

【進め方】

1. 参加者に10分程度、「戦争にもルールがあるとしたら、どんなルールがあると思うか」について自由に話し合わせます。
意見が出ない場合には、コソボの空爆で病院や大使館が誤爆されたこと、また、地雷で一般市民の死傷者が多数でていること等を紹介し、これらをどう思うか問いかけてみます。
また、子供たちのケンカに置きかえて考えることもできます。(自分より弱い者とはケンカしない、致命傷になるケンカはしないなど)
2. 話し合いが終わったら、参加者を1グループ5～6人のグループに分け、各グループに国際人道法等に関連する様々な行為が書かれた「行動カード」を1セット(36枚)配り、次に「禁止されているもの」「認められているもの」「要求されているもの」「触れられていないもの」の4枚の「区分けカード」を1セットずつ配ります。
3. 次に、参加者は、配られた36枚のカードは、どの「区分けカード」に該当するかを考え、適当と思う「区分けカード」の右に並べてゆきます。(グループで相談しながらの作業とし、15分程度の時間を与えます。)
4. 各グループが作業を終えたら、グループごとに発表します。(この場合、黒板に「区分けカード」を貼っておき、各グループが該当するカードを貼ってもよいし、あらかじめ各グループに模造紙を与え、それに解答を貼り付けたものを発表してもよいでしょう。)
5. この課題は、個人作業として取り組むこともできます。

----- き り と り -----

【区分けカード】

ジュネーブ諸条約／追加議定書で 禁止されているもの	ジュネーブ諸条約／追加議定書で 触れていないもの
ジュネーブ諸条約／追加議定書で 認められているもの	ジュネーブ諸条約／追加議定書で 要求されているもの

1. 国を守るために軍事力を使うこと
2. 殺人、拷問、肉体に科する罰、手足の切断、個人の尊厳に対する暴力
3. 人質をとること
4. 公正な裁判なく刑を言い渡し、死刑を執行すること
5. 傷病者、難船者に対する報復
6. ICRCが捕虜を訪問するのを許可すること
7. ジュネーブ諸条約の重大な違反を行った者を処罰すること
8. 文民（民間人）に対する攻撃
9. 自然環境に広範で長期的な損害を及ぼすような攻撃
10. 他国に避難を求める権利
11. 降伏すると見せかけて攻撃すること
12. 無差別攻撃

13. 不必要で余分な傷害を及ぼすような武器の使用

14. 国籍を持つ権利

15. 民主主義の権利

16. 文民（民間人）を人間の盾として使うこと

17. 降伏した者を殺すよう命令すること

18. 降伏した者に攻撃を加えること

19. まず将校から治療を行うこと

20. 傷病者に対し、医学的・科学的実験を行うこと

21. 毒ガスの使用

22. 病院への攻撃

23. 捕虜に労働をさせること

24. 捕虜が家族に手紙を書くことを許可すること

25. 国内を移動する自由

26. 民間人や救護組織が自主的に傷病者を介護すること

27. ICRCが傷病者を救護すること

28. 敵国の文民（民間人）を抑留、拘束すること

29. 15歳の子どもを軍隊に入れること

30. 軍隊にジュネーブ諸条約を教えること

31. 核兵器の使用

32. 女性をレイプしたり、わいせつな行為や売春を強要すること

33. 国内に違法に侵入した難民の処罰に関すること

34. 可能な場合には、家族と一緒にすること

35. 傷病者や難船者を搜索、救助すること

36. 言論の自由

【正解と解説】

- (1) ジュネーブ諸条約・追加議定書で特に禁止されているもの。

2、3、4、5、8、9、11、12、13、16、17、18、19、20、22、32

5の報復のことをジュネーブ諸条約では、「復仇(ふっきゅう)」と表現しています。9は、第1追加議定書で規定しています。11は、保護すべき者としての地位を見せかけて、敵を殺傷させようとするもので条約上の信義を裏切る「背信行為」として、こうした戦法をとることは禁止されています。13は、第1追加議定書35条2項の「戦争の方法及び手段」に関する規定です。16は、文民条約28条の「軍事的利用の禁止」に関する規定です。その他も全て人道法上、極めて重要な禁止規定です。

- (2) ジュネーブ諸条約・追加議定書で認められているもの。

23、26、27、28、29

ただし23(捕虜に労働させること)は、労働させていい仕事の種類には制限があります。危険な仕事等は禁止されていますし、将校を労働させることはできません(捕虜条約49条以下)。28(抑留・拘束)は、安全上の絶対的な理由がある場合にのみ許されています。29は、15歳未満は禁止されています(第1追加議定書77条。児童の権利条約38条にも同様の規定がある)。しかし、現在、赤十字や国連が活動し、児童の権利条約については新たな選択議定書が採択されたことで、この規定を18歳未満を禁止する規定に改正されました。

- (3) ジュネーブ諸条約・追加議定書で要求されているもの。

6、7、24、30、34、35

これらは、ICRCなどの人道的機関の役務(捕虜条約9、123、125条ほか)、捕虜や文民抑留者の待遇(捕虜条約71条ほか)、条約の普及責任(文民条約144条ほか)、条約に対する違反行為(陸の条約49条ほか)等に関するもので、いずれもジュネーブ諸条約に規定されています。

- (4) ジュネーブ諸条約・追加議定書で触れていないもの。

1、10、14、15、21、25、31、33、36

1については、ジュネーブ諸条約は、戦争を行うのが合法か違法かについて一切言及していません。これについては、国連憲章で言及されています。21の毒ガスについては、ジュネーブ諸条約ではなく、1925年の毒ガス議定書で禁止されています。31の核兵器については、ジュネーブ諸条約・追加議定書では言及していませんが、これらで無差別攻撃、および自然環境に長期的に重大な損害を及ぼす攻撃は禁止されているので、間接的に核兵器の使用は禁止されていると考えられています。

10、14、25、36については、それぞれ世界人権宣言14条、15条、13条及び難民の地位に関する条約31条に規定されています。15は、そのような権利の明記は一般にどのような条約にもありません。



国際人道法についての問題集 (1) ★★★

【課 題】

- (1) 国際人道法の目的として正しいものに、○をつけてください。
- ア. 国際的な人道問題を処理すること
 - イ. 平和時の人々の人権を保護すること
 - ウ. 武力紛争の犠牲者を保護、救済すること
 - エ. 武力紛争や戦争を禁止すること
- (2) 赤十字や赤新月のマークは、誰もが自由に使うことができますか。どちらかに○をつけてください。
- できる できない
- (3) 赤十字社の任務や活動は、ジュネーブ条約の中で決められていますか。どちらかに○をつけてください。
- は い いいえ
- (4) 国際人道法の起源は次のどれですか。適当なものに○をつけてください。
- ア. 1948年の世界人権宣言 イ. 国際人権規約 ウ. 1949年のジュネーブ四条約
 - エ. 1864年のジュネーブ条約 オ. 国際連合の誕生
- (5) 次のうち、国際人道法の重大な違反行為とされているものは何ですか。適当なものに○をつけてください。
- ア. 殺人 イ. おとり作戦 ウ. 拷問 エ. 人質をとること
 - オ. 非人道的な扱い（生物学的実験の道具に使うことを含む）
 - カ. 一般住民の強制移送 キ. 不必要な財産の広範囲な破壊や強制没収
 - ク. 赤十字マークの背信的使用 ケ. スパイ行為

----- き り と り -----

【正 解】

- (1)－ウ (2)－できない (3)－はい (4)－エ (5)－イ、ケ以外全て

【解 説】

(2)赤十字マークの使用については、国際的にはジュネーブ条約（第1条約19、20条他多数）で、国内的には「赤十字の標章および名称の使用の制限に関する法律」「商標法」で使用が制限されている。(3)第1条約9、10、26、第1追加議定書81条他多数。(5)おとり作戦(奇計という：奇妙な意表をつく計略という意味。「カムフラージュ」などがある)とスパイ行為は戦闘手段として認められている。ただし背信的行為は、例えば赤十字マークに寄せる敵の信頼を裏切って敵に損害を与えようとするものであり、禁止されている(例えば保護を受ける権利がある負傷者を装って攻撃することなど)。(第1追加議定書37、46条参照)



国際人道法についての問題集 (2) ★★★

【課 題】

カッコの中に適切な言葉を入れたり、適切なものを○で囲みましょう。

- (1) ジュネーブ四条約とは、一般に (ア) の条約、(イ) の条約、(ウ) の条約、(エ) の条約と言われる 4 つの条約からなり、これに1977年と2006年に追加して成立した (オ) つの追加議定書がこれらを補っています。
- (2) (1)のジュネーブ諸条約の条文はおよそいくつありますか。
ア. 約100条 イ. 約300条 ウ. 約600条 エ. 約1000条
- (3) 国際人道法を守る責任は誰にありますか。最も適切なものに○をつけて下さい。
ア. 国家 イ. 軍隊 ウ. 一人一人の兵士
エ. 一人一人の個人 オ. 国家、軍隊、兵士、一般の個人などすべての者
- (4) 赤十字マークは衛生要員だけでなく、軍隊の宗教要員を表示するのにも使われる。
は い いいえ
- (5) 赤十字マークを敵の信頼を裏切るために使用し、敵に重大な傷害を及ぼした場合には、人道法の重大な違反行為となる。
は い いいえ
- (6) 国際人道法は、人間の保護を目的にしているから、文化財や自然環境などの保護を規定するルールはない。
は い いいえ
- (7) 赤十字国際委員会は、ジュネーブ条約の中でその特別な地位が明記されている。
は い いいえ

----- き り と り -----

【正 解】

- (1)－陸、海、捕りよ、文民、3 (2)－ウ (3)－オ (4)－はい
(5)－はい (6)－いいえ (7)はい

【解 説】

(5)第1追加議定書85条3(f)で赤十字や赤新月の標章やジュネーブ諸条約、議定書で決められたその他の保護標章を背信的に使用することは禁止され、こうした使用により死亡、または身体、健康に対して重大な危害を生じさせた場合には、重大な違反行為になります。(6)第1追加議定書31、52条他で規定。(7)第1条約9、10、第4条約30、140、143条他多数で規定。

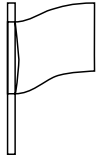
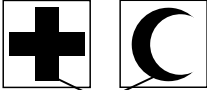
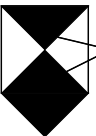


ジュネーブ条約のマークを学ぶ ★★★

Let's learn the distinctive signs.

【課 題】

次のマークは、ジュネーブ条約で決められている「保護」や「表示」のマークです。正しいと思うマークと解説を線で結びましょう。

- | | | | |
|----|--|---|------------------------------------|
| A. | 
(白旗) | • | 1. 民間防衛組織 |
| B. | 
(オレンジ色) | • | 2. 文化財、遺跡、礼拝所、
精神的遺産、博物館など |
| C. | 
(赤い斜線) | • | 3. 衛生（医療）要員、宗教要員 |
| D. | 
オレンジ色
青色 | • | 4. 危険な威力を持っている施設
(ダム、堤防、原子力発電所) |
| E. | 
赤色 | • | 5. 休戦の旗（休戦交渉者） |
| F. | 
青色 | • | 6. 抑留施設 |
| G. |  | • | 7. 病院地帯 |

----- き り と り -----

【正 解】

A - 5、B - 4、C - 7、D - 1、E - 3、F - 2、G - 6



差別について考えましょう ★★

Let's learn about human rights and discrimination.

●ねらい

人権や差別について理解を深めるとともに、自分の中の差別意識をなくす。

【課題】

ジュネーブ条約の大切な規定の中に次のようなきまりがあります。

「敵対行為に直接参加しない者（武器を捨てた兵士と病気や負傷、抑留その他の理由で戦闘外に置かれた者を含む）は、すべての場合において、人種、肌の色、宗教もしくは信条、性別、門地、貧富、またはその他類似の基準による不利な差別をしないで人道的に待遇しなければならない。」

さて、私たちの日常生活や社会の中には差別はあるでしょうか。もしあるとしたら、どのような「その他類似の基準による不利な差別」があるか考えてみましょう。

【解説】

課題の文章には、「抑留」「信条」「門地」など難しい表現もあるので、指導者が十分に解説を加えて下さい。

話し合いの時間は15分程度にし、各グループごとに発表してもらいましょう。ねらいは、児童生徒に自分たちも無意識のうちに差別意識と無縁でない生活をしていることを考えさせ、差別意識をなくすよう意識づけることにあります。

話し合いでは、様々な意見がでるでしょう。例えば、容姿、性格、体力、能力などによる差別、好き嫌いによる差別、コネがあるないの差別、権力があるないによる差別、などと言った意見がでるかもしれません。

同時にジュネーブ条約では、不利な差別は禁止されているが、女性や妊婦、幼児を抱えた婦人、老人、子どもに特別の配慮をした待遇など、各人の特性に応じた有利な差別は禁止されておらず、条約では、むしろ弱者への特別な配慮を義務づけていることに注目し、日常生活でもこうした配慮が必要な理由も考えてみましょう。



個人の尊厳について考える ★★

Let's learn about the dignity of human being.

●ねらい

人権や個人の尊厳について理解を深める。

【課題】

国際人道法（ジュネーブ諸条約）の大切な規定の中に、いつ、いかなる場合でも禁止されることとして「個人の尊厳に対する侵害、特に侮辱的で体面を汚す行為」があります。

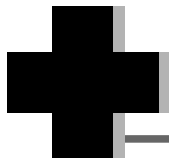
- (1) 「個人の尊厳」とはどのようなことですか。グループごとに話し合って、25字以内で表現してみましょう。
- (2) また「個人の尊厳に対する侵害、侮辱的で体面を汚す行為」とは、どのような行為だと思いますか。学校生活や日常生活、テレビの番組などを思い起こしながらグループで話し合い、考えつだけ箇条書きにしてください。

【解説】

- (1) 様々な答えがあるでしょう。個人の尊厳や人権について考えるのがねらいです。まず、「個人の尊厳」とはどのようなことかを分かりやすく考えてみます。様々な表現があるでしょうが、いずれも肯定的に捉えながら、以下のようなポイントを確実に伝えることが大切です。
 - だれでも不当に人から命を奪われたり、精神的、肉体的に苦痛を加えられたり、自分の安全を脅かされることはないこと。
 - だれでも他人から精神的・肉体的に脅かされたりすることなく、自分の考えに基づいて生きることのできる生まれながらの自由と権利があること。
 - 人としての品位や自尊心、誇りを傷つけるような行為をさせたり、それをあおったりすることは許されないこと。
- (2) これらに該当する行為とは、個人の名誉や誇りを傷つけること、家族を大切にしている気持ちや愛国心などへの侮辱、破壊、人前での侮辱、性的な辱め、品位を下げたり、傷つける行為（例えば、床や靴をなめさせるなど）、見るに耐えないことをさせたり、人に無理やりみせたりすること、脅迫や人の弱みにつけ込んで、本人の意志に反することをさせること、などがあるでしょう。こうした行為をしないことは誰もが例外なく守らなければならない国際的・普遍的な人間としてのルールになっていることを学びましょう。

なお拷問や虐待は国際人道法で明示し、禁止されていますが、これらは単に肉体的苦痛だけでなく、個人の主義主張や信念、家族の連帯感や愛情、良心、人格などを苦痛により破壊したり放棄させる行為であり、個人の尊厳に対する重大な侵犯です。

私たちの日常社会には、いじめ、言葉や肉体の暴力などという形でも存在しないでしょうか。「自分がされたくないと思うことは、他人にもしないこと」が個人の尊厳を守るための最低限のルールであることを学びます。



子どもの権利について考える ★★

(Courtesy of British Red Cross)

Let's learn about the right of children.

●ねらい

友人や他の人々への人権尊重の意識を高めること。同時に、人間として守らなければならない義務について考えさせること。

【進め方】

1. 参加者で、まず権利についてのディスカッションを行います。人間にはどんな権利があるか、また子どもや若者にも権利があると思うか、討議してもらいます。
2. 次に参加者を幾つかの小グループに分け、各グループに「子どもにはどんな権利があるか」をディスカッションしてもらい、最も大切な権利だと思う10の権利を「権利チャート」に書いてもらいます。議論が進まない時は、指導者が適切なヒントをだします。
この場合、はじめに思いつくだけいくつでも上げ、その後、グループで話し合っ10に絞るという方法がよいでしょう。
3. 次に、グループで話し合い、10個の権利の右枠に大切だと思うものから順番に番号をつけます。
4. 各グループが書き終えたら、それを各グループで交換しあい、自分たちの意見とどう違ったか、なぜ違ったかなど話し合ひましょう。各グループごとに意見を発表しあってもよい。
5. 時間があれば、各グループの意見をまとめて、全体として10の権利リストを作ってみましょう。(時間がなければ省略してもよい)
6. 更に、各グループに「児童の権利条約公定訳」の主要条文(74ページに添付)を配り、自分たちの考えた権利と比較して討議することもできます。

この時自分たちのものとどう違っているか、また同じものがあつたか。違っていたら、それはなぜだと思うか。これらの権利を自分たちは持っていると感じているかどうか。自分以外の世界の子供達は、これらの権利を持っていると思うか。もし、まだ持っていないとしたら、それはなぜだと思うかなどを討議のポイントとします。

【解 説】

特に正解というものはありませんが、一般的に肉体や精神への暴力、虐待などから守られる権利など、命と尊厳に関わる権利は上位に来る傾向があります。参加者が人権について自分の意見を発表しあい、活発に議論を展開することが大切です。それぞれの意見を肯定的に受け止めながら展開しますが、明らかに人権尊重の考え方と違う意見については、必要な投げかけを行いながら指導することも大切です。

さらに、権利と同時に、誰にも義務があることを理解するために、教育的配慮のもとに、「みんなが持っている10の義務チャート」を考えさせるのも面白いでしょう。

(意見として想定される権利の例)

- 遊ぶ権利、休む権利、食事をとる権利、スポーツやゲームをする権利など…

権利チャート

最も大切な10の権利	1：最も大切な権利 10：大切度が一番低い と思われる権利

児童の権利条約(国連・1989年)

主な条文

- ◆ こどもは、体や心をきずつけられるぎゃくたいから、守られるけんりをもっています。
- ◆ こどもは、せんそう中は、とくべつに大切にされるけんりをもっています。
- ◆ こどもは、どんなさべつからも守られるけんりをもっています。
- ◆ こどもは、学校のべんきょうのじゃまになったり、からだのせいちょうにわるいしごとから、守られるけんりをもっています。
- ◆ こどもは、じゅうぶんな食べ物ときれいな水、けんこうのためにひつようなちりょうを、うけるけんりをもっています。
- ◆ こどもは、ごくふつうのせいかつをするけんりをもっています。
- ◆ こどもは、かぞくや、じぶんたちの世話をしてくれる人と住むけんりをもっています。
- ◆ しょうがいをもっているこどもは、とくべつにかいごや、くんれんを受けるけんりをもっています。
- ◆ こどもは、あそぶけんりをもっています。
- ◆ こどもは、勉強するけんりをもっています。
- ◆ こどもは、じぶんたちにかんけいのあるけっていに、こどものいけんをいうけんりをもっています。
- ◆ こどもは、名まえとこくせきをもつけんりがあります。

児童・生徒のための
国際人道法ワークブック

2007年（平成19年）3月31日発行 第2版第1刷

編集 日本赤十字社総務局 組織推進部

青少年・ボランティア課

発行 (株)日赤会館

〒105-8521

東京都港区芝大門1-1-3（日赤ビル内）

Tel. 03-3438-1311

印刷 セキ株式会社